



内閣府

内閣府

Cabinet Office, Government Of Japan

2018

一般職採用案内

これからの日本を
描いてみよう。





内閣府

2018

一般職採用案内

内閣府からのメッセージ

これからの日本を描いてみよう。

社会全体が多様化・複雑化し、国際情勢が刻々と変化する中で、
国家全体を俯瞰した総合的かつ戦略的な政策判断を行うことが求められています。

内閣府は、このような課題に対し、内閣及び内閣総理大臣の
リーダーシップ発揮を直接支えるため、平成13年に発足した組織です。

内閣府は、行政を分担管理する各省庁より一段高い立場から、
国家運営の根幹をなす重要政策に関し企画立案・総合調整を行っています。
国の未来のグランドデザインを描くという、スケールの大きな役割を担うとともに、
国民の目線から日本の未来を見つめ、国民に身近なテーマにも取り組んでいます。

内閣府には、皆さんの可能性を広げる様々なフィールドと、
情熱を抱き、やりがいを求める人に応えられる職場があります。

様々な課題に取り組む、多様な価値観や考え方を理解し、
広い視野を持って柔軟に対応していく中で成長していく。

内閣府は、主体的に学び、成長しようと常に挑戦する人を待っています。
数年後、内閣府を支えていくのはあなたです。

CONTENTS

内閣府の組織概要及び事務体制……………02

先輩職員からのメッセージ

- ①大臣官房総務課 藤田 千尋……………04
- ②大臣官房人事課 嵯峨 まい子……………05
- ③大臣官房公文書管理課 石川 翔……………06
- ④大臣官房政府広報室 大庭 美穂……………07
- ⑤政策統括官(経済財政運営担当) 大石 満希……………08
- ⑥政策統括官(経済社会システム担当) 降旗 隼平……………09
- ⑦政策統括官(経済財政分析担当) 小栗 一輝……………10
- ⑧政策統括官(防災担当) 中山 大輔……………11
- ⑨政策統括官(沖縄政策担当) 野田 太輝……………12
- ⑩政策統括官(共生社会政策担当) 梅野 明日香……………13
- ⑪賞勲局 金西 由香利……………14
- ⑫男女共同参画局 那須 夢……………15
- ⑬沖縄振興局 嶋田 廉……………16
- ⑭地方創生推進事務局 砂田 桂佑……………17
- ⑮北方対策本部 赤星 凌……………18
- ⑯国際平和協力本部事務局 市川 陽介……………19
- ⑰日本学術会議事務局 砂山 文香……………20
- ⑱経済社会総合研究所 山本 暁史……………21
- ⑲迎賓館(京都事務所) 引田 洋介……………22
- ⑳消費者委員会事務局 原田 咲子……………23

出向者からのメッセージ

- ①沖縄総合事務局 田中 康智……………24
- ②内閣官房内閣総務官室 鈴木 宗光……………24

- ③内閣官房内閣総務官室 相原 佳奈……………25
- ④警察庁生活安全局 小林 宏輔……………25
- ⑤宮内庁長官官房総務課 吉仲 雄樹……………26
- ⑥外務省在クロアチア日本国大使館 小池 訓文……………26

若手職員に聞いてみました①……………27

私のキャリアパス

- ①政策統括官(経済社会システム担当) 市村 豊和……………28
- ②内閣官房 朝倉 愛……………28
- ③内閣官房 齋藤 希人……………29
- ④経済社会総合研究所 大塚 昌明……………29

職員の1日のスケジュール

- 大臣官房企画調整課 後藤 いずみ……………30
- 経済社会総合研究所 久保井 紘貴……………31

採用1年目からのキャリアパス……………32

育児休業取得者からのメッセージ

- 大臣官房政府広報室 伊藤 倫美……………34
- 沖縄振興局 涓原 祥介……………35

平成30年度入府者からみなさんへ……………36

若手職員に聞いてみました②……………40

人事採用関連情報……………41

皆が業務をスムーズに遂行できるように、あらゆる局面でサポート

大臣官房総務課 秘書専門職付

藤田 千尋 Chihiro Fujita

Career

- 平成20年 大臣官房政策評価広報課広報係
- 平成21年 大臣官房総務課秘書専門職付(命)内閣府特命担当大臣(経済財政政策担当)付
- 平成22年 消費者庁総務課
- 平成24年 消費者庁総務課会計専門官付
- 平成25年 消費者庁総務課出納・決算係
- 平成26年 地域活性化推進室室員
- 平成28年 地方創生推進事務局参事官(総括担当)付
- 平成28年 現職



Schedule

ある日のスケジュール

- 8:30 出勤
メールチェック
- 9:30 各部局と大臣日程の調整
- 11:00 来客対応
- 12:00 昼食
- 13:00 外出(他省庁に資料の持ち込み)
- 14:00 帰庁
メールチェック
- 17:00 閣議後記者会見資料の作成
- 18:00 翌日の大臣日程の確認
- 19:00 退庁



大臣室は、大臣にお仕える一つのチーム！
どんな時でも相談に乗ってくれる先輩・同期に感謝しながら、和気あいあい、毎日楽しく過ごせる職場です。アフター6は銀座などで、ディナーやショッピングを楽しんでいます！

採用一年目の思い出し

採用一年目は、政策評価広報課の広報係として配属され、大臣記者会見や視察先での取材対応、内閣府の各施策の情報発信などを担当しました。

一般の方からの問い合わせも多く、とても緊張していたことを覚えています。国民の声を直接聞くことができ、日々身の引き締まる思いでした。

また、初めての一人暮らしで、不安なことも多くありましたが、プライベートなことも上司や先輩にたくさん助けていただきました。当時の上司・先輩には今でも相談に乗ってもらうことも多く、とても頼りにしています。

先人より受け継がれてきた、伝統ある栄典制度に携わって

大臣官房人事課 恩賞第1係

嵯峨 まい子 Maiko Saga

Career

- 平成28年 大臣官房厚生管理官付総務・宿舍係
- 平成29年 現職



Schedule

ある日のスケジュール

- 9:30 出勤、メールチェック
- 10:00 書類審査
- 11:00 閣議決定された叙位・叙勲等資料を宮内庁へ持ち込み
- 12:00 昼食・休憩
- 13:30 係内で次の閣議に請議する叙位の内容確認(読み合わせ)
- 15:00 資料作成
- 16:00 書類審査
審査内容を端末へ入力
- 19:00 退庁



風通しがとても良い職場です。周りには尊敬出来る方が多く、刺激を受ける毎日です。また女性が多く、「人事課女子会」が開催されることも楽しみのひとつ。ランチで近場のお店を開拓したり、早く帰れる日は飲み会に出掛けたり、オンとオフのメリハリをつけています。

所属部局の仕事について

大臣官房人事課では職員の任免をはじめ、各研修の実施、人事・給与管理、表彰及び栄典関係業務と、人事管理全般を行っています。

私が所属している恩賞係では、主に週2回の閣議に請議する叙位候補者の審査をしています。叙位とは、国家・公共に対して功績が顕著であった方が亡くなった際に「位」を授与することをいいます。叙位制度は推古11年に聖徳太子が創始したとされる「冠位十二階の制」をその淵源とし、幾多の変遷を経ながら現在に至っており、約1,400年の歴史を有する日本で最も古い制度の一つです。叙勲・褒章とともに、内閣の助言と承認により天皇の国事行為として行われる栄典の一つで、叙位の場合は、各省庁から候補者の推薦があり、内閣府人事課で審査、閣議決定及び裁可の上、発令されます。現在、私は国民へ授ける「位」の審査をしています。責任も重大ですが、内閣府に入府したからこそできる貴重な経験だと思います。また、審査の度に多方面で活躍された方を知ることができ、公務員だけでなく、様々な職種に関心を持つようになりました。

閣議の6営業日前に各省庁から書類が持ち込まれ、短期間で審査及び確認等を済ませる必要があるため、作業要領の良さが求められます。また、社会人になってから身に付いたのですが、何かあったときに、関係者との「ほうれんそう(報告・連絡・相談)」は基本になります。お互いの状況を理解しておくことが作業の効率アップ、風通しの良さにも繋がると思います。

入府を目指している皆さんへ my message

好奇心旺盛で、常に学ぶ意識を持つ人材が求められると思います。内閣府は想像以上に幅広い業務を担っているので、異動する度に勉強が必要になります。私自身も異動の際は新人に戻ったような気持ちになりました。着任当初は不安なこともありましたが、上司や先輩方に恵まれ、日々新しいことを勉強させてもらっています。自分のことだけで精一杯にならず、他部署の業務や日々のニュースに関心を持ち、理想の公務員像に近づけるようスキルアップしていきたいです。

採用一年目の思い出し

私が入府した平成28年度は採用人数が多く、同期の仲も良いです。入府当初は分からないことばかりでしたが、仕事上接点のある同期が多く、情報共有をしたり、助けってもらったりと、とても心強かったです。

また、一年目から定期的に同期会(飲み会・BBQ等)を開催しており、同期とは休日と一緒に出かけられることもあります。仕事でお世話になるだけでなく、プライベートでも楽しませてくれる同期にはいつも感謝の気持ちで一杯です。

公文書等の管理に関する法律を、適正かつ円滑に運用する



大臣官房公文書管理課 企画・調整係

石川 翔 Sho Ishikawa

Career

平成28年 現職



所 | 属 | 部 | 局 | の | 仕 | 事 | に | つ | い | て |

公文書管理課は、国の諸活動や歴史的事実の記録であり、また国民共有の知的資源でもある公文書等を、政府において適切に管理するため、公文書管理制度の適正な運用を図る役割を担っています。公文書等の適切な管理は、公文書等を現在の国民に有効に活用していただくに役立つだけでなく、国の説明責任を将来の国民に対して果たしていくためにも極めて重要な業務であることを日々意識して仕事に取り組んでいます。

私は企画・調整係に配置されており、主に総括業務、国会対応及び有識者会議のロジ(※)を担当しています。国会対応とは、例えば、国会議員からの質問通告、資料要求や説明要求などについての議員事務所や大臣官房総務課と課内の担当者との連絡調整を行っています。また、政務三役各室、府内幹部各室等との連絡・日程調整は、一手に任せられることも多々あり、調整能力を培うことができたと思います。ほかにも、ホームページの更新や記者対応、その他、公文書管理課に対する作業依頼への対応など様々な業務に携わらせていただき、多くの経験を積むことができました。

現在、公文書管理を巡っては国会や報道等で大きく取り上げられており、一般の方や記者の方からの問い合わせも少なくなく、一つひとつの発言に責任が持てるよう日々勉強しています。

入府を目指している皆さんへ my message

内閣府の業務は多岐にわたるため、異動するたびに新たな分野の政策などに携わっていくことになると思います。そこでは、また一から勉強することになりますが、高い向上心を持って業務に取り組むことが大切だと思います。

また、どの分野にも対応できる柔軟性や、周りの状況を常に把握できるような広い視野を持つことも重要だと思います。

※ロジ：日程調整や会場の確保、資料の準備など

採 | 用 | 一 | 年 | 目 | の | 思 | い | 出 |

私が配属されたのは、現職の大臣官房公文書管理課企画・調整係です。主に府内幹部や政務等との連絡・日程調整を任せられることが多く、課内の日程を常に把握しておく必要があります。当時、上司から「背中に目をつける」と言われたのをよく覚えています。最初は何を言っているのかわかりませんでしたが、仕事に慣れていくうちに、自身の業務だけではなく、課内全体の業務状況を把握するという意味だと理解することができました。現在はとても大切なことだと実感しています。

Schedule

ある日のスケジュール

8:45	出勤 メールチェック 新聞切り抜き
10:00	連絡調整 国会対応
11:00	各種作業依頼への対応
12:00	昼食
13:00	説明資料準備
14:00	連絡調整 各種作業依頼への対応
17:00	国会対応
19:30	資料整理 翌日のスケジュール確認
20:00	退庁



周りの方々の迅速かつ正確な仕事ぶりは、とても勉強になります。早く帰れる日は、上司が赤坂周辺へ飲みを誘ってくださり、そこでいろいろな話をしてくださいませ。また、映画鑑賞をしたり、友人と会う時間も大切にしています。

政府の重要な施策に関する情報を、国民にわかりやすく提供

大臣官房政府広報室 広報第1担当主査付

大庭 美穂 Miho Oba

Career

平成28年 日本学術会議事務局参事官(審議第二担当)付
審議専門職付
平成29年 現職



Schedule

ある日のスケジュール

9:30	出勤、メールチェック
10:00	各省庁の施策等チェック
11:00	新聞突出し広告の原稿案の作成
12:00	昼食
13:00	インターネットテレビ番組の試写見学
14:00	新聞突出し広告に関する係内打合せ
15:00	代理店や各省庁との調整
16:30	新聞突出し広告に関する代理店との打合せ
17:00	係内の会計事務・文書管理
18:00	代理店や各省庁との調整
20:00	退庁



とにかく相談のしやすい雰囲気や、困った時には先輩や上司の方に話を聞いていただいています。オンオフの切替をしっかりとできる人が多く、一緒にランチへ行ったり、仕事帰りに飲みに行ったりすることもあります。早く帰れた日には、野球やサッカーなど、スポーツ観戦に行っています。

所 | 属 | 部 | 局 | の | 仕 | 事 | に | つ | い | て |

政府広報室では、政府の重要な施策に関する広報や世論調査等に関する業務を行っています。平成29年度は、社会保障と税の一体改革(主にマイナンバー制度)、一億総活躍社会といった施策の趣旨等の周知や、高齢者の消費者被害を防止するための注意喚起などを、新聞や雑誌、テレビやラジオ、インターネットといったさまざまな媒体を用いて行いました。

私は、主に新聞突出し広告(新聞の小型広告)に関する業務を担当しています。具体的には、各省庁から出てくる広報希望テーマの中から取り上げるべきものを選定し、各省庁とコピーやデザインを調整し、全国71紙(平成30年4月時点)に掲載するというものです。小さな枠の中で、いかに簡潔で分かりやすく伝えるかということを常に意識しながら業務にあたっています。

政府広報室の業務では、「いつ・どのような内容を・どの媒体で・どのように伝えるべきか」ということを考える能力が求められると思います。そのためには、日頃から話題となっている事柄や各省庁の取組等をしっかり把握すること、各媒体の特性等を理解すること、そして国民の目線に立つことが非常に重要だと考えています。

入府を目指している皆さんへ my message

内閣府の所掌事務はとにかく多岐に渡っているため、これまでの経験だけでは解決できない問題が発生することもしばしばあると思います。実際に、私も今の部署に異動になった時は、前職とは全く業務内容が異なり、右も左も分からない状態でした。

状況はみんな同じですので、とにかく何事にも興味・関心を持って、積極的にチャレンジすることが大切だと思います。そうすれば、必ず周りの職員の方々がサポートしてくれるはずです!

採 | 用 | 一 | 年 | 目 | の | 思 | い | 出 |

私が初めて配属された部署は、日本学術会議事務局です。あまりピンとこない方もいるかと思いますが、主に人文・社会科学や自然科学といった各分野の第一線で活躍されている科学者の先生方の会議運営等を行っています。私が一番印象に残っているのは、「安全保障と学術に関する検討委員会」という委員会の運営に携わったことです。メディアで取り上げられたり、一般の方からご意見をいただいたりする機会も多く、世間の関心の高い事項に携わっているのだという実感を持つことができました。

内閣の重要政策である経済財政に関する企画立案と総合調整を担う



政策統括官(経済財政運営担当) 付参事官(経済見通し担当)付

大石 満希 Mitsuki Oishi

Career

平成29年 現職



所 属 部 局 の 仕 事 に つ い て

政策統括官(経済財政運営担当)では、経済情勢に応じ、柔軟かつ機動的な経済財政運営を行う観点から、「経済財政運営と改革の基本方針」(骨太方針)や「経済対策」、「予算編成の基本方針」等の内閣の重要政策である経済財政政策に関する企画立案及び総合調整を行っています。その他にも賃金の引き上げに向けた環境整備、外国企業による対日直接投資の促進、OECDやAPECなどの国際会議への参画など、政策課題に応じて様々な業務を行っています。

個別の政策を具体化する毎年度の予算編成に当たり、政策全体について経済財政運営の観点から整合性を確保する必要があります。このため、私の所属する経済見通し担当では予算編成作業の前提として、経済財政運営の基本的態度とそれに基づく来年度の経済の姿を明らかにするため、「経済見通しと経済財政運営の基本的態度」(政府経済見通し)を閣議決定しています。私は、見通し作成作業や関係部署・省庁との連絡調整、閣議決定に必要な事務作業等を行っています。なお、「政府経済見通し」の他にも、年央には最新の経済動向を踏まえ「内閣府年央試算」を公表しています。

普段の業務において様々な内容を説明する機会が多いので、事前に調べて的確に説明できるようにすることが大切だと感じている日々です。

入府を目指している皆さんへ my message

内閣府は時の重要政策を担っており所管している分野が幅広いので、勤めている中で様々な分野に関わる機会が多いです。これは、他の部署に配属されている同期や先輩の話聞く際にも感じる事です。ただ、どんな業務であったとしても円滑に遂行するために求められる基本的なことは同じだと思います。

その一つとして、連絡調整の際に自分の疑問点や相手部署の業務等について、時間が許す限り事前に調べて理解する、もしくは周りに聞くなど、柔軟に対応することの重要性を感じています。

採 用 一 年 目 の 思 い 出

私の採用一年目の配属先は、現職の経済財政運営担当です。配属された3ヶ月後に「内閣府年央試算」を経済財政諮問会議に提出・公表しました。その過程において、初めてのことばかりのなか、先輩方に教えて頂きながら連絡調整等を行いました。新聞記事に取り上げられたときは、内閣府職員として改めて身の引き締まる思いがしたことを覚えています。

Schedule

ある日のスケジュール

9:30	出勤 メール、新聞チェック等
10:00	打合せの資料作成・準備
12:00	昼食
13:00	資料の確認、事務処理(データ作成)
14:00	打合せ
16:00	打合せ結果を踏まえ、資料の再作成 各種作業依頼への対応
19:00	資料整理、翌日のスケジュール確認
19:30	退庁



とても和やかな職場です！
知識が幅広くあったり様々なご指導をしてくださったり、自分の目標とさせて頂いている先輩方がいます。
ランチは食堂で過ごすほか、近隣のお店へ行くことも。アフター6は飲み会へ参加したり、家でテレビを観るなどとしてゆっくりと過ごしています。

部局内外と密に連携し、経済と財政の一体改革に取り組む



政策統括官(経済社会システム担当) 付参事官(総括担当)付

降旗 隼平 Junpei Furihata

Career

平成28年 消費者庁消費者調査課
平成29年 消費者庁総務課予算係
平成30年 現職



Schedule

ある日のスケジュール

8:30	出勤 メールチェック
9:00	会議の準備
10:00	会議出席
12:00	昼食
13:00	各種作業依頼に対応
15:00	担当者との打合せ
16:00	事務処理(打合せを踏まえて資料作成等)
18:00	翌日のスケジュール確認
18:15	退庁



所 属 部 局 の 仕 事 に つ い て

政策統括官(経済社会システム担当)では、経済と財政双方の一体的な再生を目指し、経済財政諮問会議で定期的に検証しながら、中長期的な経済財政政策の運営に当たっています。また、政府のマクロ経済目標・財政健全化目標の達成に向けた取組に当たっては、経済と財政について、定量的な分析や試算を活用しつつ、中長期的に一体的かつ総合的に展望し、進捗状況を確認しています。その他、休眠預金等の活用により、国及び地方公共団体が対応することが困難な社会の諸課題の解決を図るための制度設計を行うとともに、公共施設等の建設、運営等を行政と民間が連携して行い、財政資金の効率的な使用や行政の効率化等を図るPPP/PFI手法の推進等を行っています。

私は、部局の総括担当として、主に国会対応、予算要求及び庶務業務などの連絡、調整及びとりまとめを行っています。国会対応では、本会議、各委員会等での国会議員からの質問に対する、部局内への答弁作成の割振りや国会議員からの資料要求、説明要求などの対応を行っています。国会対応は、部局内のどの担当が対応するのかを考えながら担当者へ取繋ぐことが重要となるので、連絡時には、質問の趣旨などを明確に伝えることが重要です。時には、他部局での対応が必要となるため、部局内外の担当者や日頃から雑談を交えながらコミュニケーションをとることも重要です。また、予算要求では、来年度に向けて各担当がどういった業務を行うのかを担当者と調整しながら部局全体の要求をとりまとめしていきます。とりまとめ業務の他にも、重要政策会議である「経済財政諮問会議」の下にある「経済・財政一体改革推進委員会」のロジ(*)業務も行っていきます。

この仕事は総括担当として、各担当の業務を把握し、各担当者と連絡を取合いながら調整し、業務を進めていくことになるので、コミュニケーション能力、調整能力が必要となります。

入府を目指している皆さんへ my message

内閣府では、採用されて最初の配属で他省庁へ出向することがあります。私も最初の配属先は消費者庁へ出向することとなり、配属当初は戸惑いや不安もありましたが、自分から上司や他省庁の先輩職員に質問や雑談をするなど、積極的にコミュニケーションをとることにより、業務や職場環境に慣れることができました。
※ロジ:日程調整や会場の確保、資料の準備など

採 用 一 年 目 の 思 い 出

最初の配属先は、消費者政策の基礎となる調査分析、事業者との連携を図る消費者庁調査課に配属となりました。学生時代には、経済を勉強していたため、消費者行政に携わることへ不安を抱きましたが、当時の課長や課長補佐が気さくな方で、分からないことや仕事の進め方などを教えて下さり、大変勉強になりました。また、業務においては、一年目から「消費者白書」の一部分を担当し、各省からくる案文のとりまとめなど、重要な業務を任せて頂きました。「消費者白書」が報道された際には、国の施策に携わっていることを実感しました。

景気の総括的判断や、国内外の経済動向に関する調査分析を担う



政策統括官(経済財政分析担当) 付参事官(総括担当)付

小栗 一輝 Kazuki Oguri

Career

平成27年 消費者庁消費者教育・地方協力課総括係
平成29年 現職



所 属 部 局 の 仕 事 に つ い て

政府が経済財政運営を適切かつ機動的に行うためには、政府自身が経済動向及び政策課題等を迅速かつ的確に把握することが不可欠です。政策統括官(経済財政分析担当)では、内外の経済動向に関する客観的な分析・検討を行い、政府としての景気判断を示す「月例経済報告」を作成し、「月例経済報告等に関する関係閣僚会議」に報告した後に公表しています。その他、内外の経済動向を分析し、「経済財政白書」「地域の経済」「世界経済の潮流」などを作成・公表しています。

私は部局内の総括業務を担当しており、「月例経済報告」とは別に、我が国経済・財政の現状を総合的に分析した「経済財政白書」を年に一回作成しています。また、「経済財政白書」公表後の日本経済の現状を明らかにした「日本経済」の作成も担当しています。その他、「月例経済報告等に関する関係閣僚会議」の運営業務、各種照会に対する窓口業務、予算要求業務などを行っています。

これらの業務はいずれも、スケジュール管理や部局内取りまとめ等、案件をしっかりとしりゃりする能力が求められます。そのためには、他の担当の業務内容や現在の状況を把握することを日頃から意識する必要があると思います。

入府を目指している皆さんへ my message

内閣府は所掌業務が幅広く、他省庁、地方自治体、民間出向者等様々なバックグラウンドを持つ方々が集まっている組織です。そのため、多様な価値観や考え方を吸収し、柔軟な考え方を培うのに適した職場だといえます。部署ごとに所掌分野が大きく異なるので、臨機応変に対応する姿勢、様々なことに興味を持って学ぶ姿勢が重要です。

また、府内の部局間のみならず、他省庁との間で取りまとめを行うことも多いので、双方が納得できる結論を導き出せるような調整能力が求められます。

Schedule

ある日のスケジュール

- 9:30 出勤
メールチェック
- 10:00 事務処理(資料作成)
- 11:00 会議資料確認
- 12:00 昼食
- 13:30 打ち合わせ
- 16:00 打ち合わせの整理
- 17:00 決裁書類の作成
- 18:00 資料整理
- 19:30 翌日のスケジュール確認
- 20:00 退庁



優秀な方が多いので、質問や相談がしやすく働きやすいところです！
オンとオフのメリハリをつけている方が多く、私も早く帰れる日は家へまっすぐに帰り、妻と過ごす時間を少しでも多く持つように心がけています。

採 用 一 年 目 の 思 い 出

採用一年目から消費者庁に出向となり、内閣府の同期も周りにいなかったのが当初はとても心細かったことを覚えています。しかし、素晴らしい上司や職場の皆さんに支えられ、徐々に仕事で出来るが増えていき、達成感を得られるようになりました。また、各省庁や民間出向者が大半を占める部署だったので、様々な考え方をを持った方たちと仕事をする事ができ、色々な考え方を学ぶことができたのは仕事をする上で大変勉強になりました。

災害予防から復興に対する施策まで、災害対策を総合的に推進

政策統括官(防災担当) 付参事官(総括担当)付
会計担当主査心得

中山 大輔 Daisuke Nakayama

Career

平成19年 迎賓館庶務課庶務係
平成21年 内閣官房内閣総務官室
平成23年 賞勲局審査官付審査第五係
平成25年 内閣官房副長官補付
平成27年 大臣官房会計課管理第1係
平成29年 現職



Schedule

ある日のスケジュール

- 9:30 出勤
メールチェック
- 10:00 書類作成、チェック
- 11:00 担当者との打ち合わせ
- 12:00 昼食
- 13:00 資料要求に対して担当者へ確認依頼
- 13:30 決裁資料のチェック
- 14:00 事務処理
- 17:00 作業依頼の回答取りまとめ
- 18:00 事務処理
- 19:00 資料整理、翌日のスケジュールの確認
- 20:00 退庁



防災に係る様々な課題に対応しているため、全体的に活気のある職場です。
仕事の幅で親身になって相談に乗ってくれる先輩や、毎年旅行に行く仲の良い同期にも恵まれ、飲み会などでは仕事以外のことで情報交換をしています。
早く退庁できる日は帰宅して、子どもと遊んでいます。

所 属 部 局 の 仕 事 に つ い て

政策統括官(防災担当)では、災害から国民を守るため、災害予防、災害応急対策、災害復旧からの復興に関する基本的な政策に関することや、大規模な災害が発生又は発生する恐れがある場合における当該災害への対処その他の防災に関すること等について、行政各部の施策の統一を図るための企画及び立案並びに総合調整を行っています。

所属している総括担当で、私は会計業務全般を担当しており、予算要求から執行、決算の他、物品の調達等の業務を行っています。それぞれの政策や災害への対処に必要な業務について、各方面と調整しながら手続きを行っています。

なかでも調達業務については、政策や災害対応にまさに関わる部分であり、関係法令に則り適正に手続きが行われるよう必要な資料の作成を担当者をお願いしたり、不備がないかなどをチェックしています。

防災担当は、他省庁や民間、各地方自治体からの職員が大勢います。そういった職員に対し、手続きに必要な書類を作成してもらったり、相談を受けることも多くあるため、当然のことながら会計業務全般を理解している必要があります。また、災害対応など様々な場面で迅速に業務を行う必要があることから、普段から自分の所掌以外についても、広くアンテナを伸ばして、臨機応変に対応できるように準備しておくことが求められます。

入府を目指している皆さんへ my message

内閣府は所掌事務が幅広いため全く経験がない分野の業務を行うこともあります。私自身は会計業務を担当することが多かったのですが、内閣官房に行くこともありましたし、一から覚えなければならぬこともたくさんありました。

そういった中で、始めは分からなくても周囲のサポートを得ながら最後までやり遂げる力が必要になります。自分が知らないことであっても意欲的に取り組んで業務を進めていくことができる人材が内閣府には求められていると思います。

採 用 一 年 目 の 思 い 出

採用一年目は、四ツ谷にある迎賓館に配属されて職員の給与や庶務を担当していました。迎賓館は、世界各国から国王、大統領、首相などの賓客をお迎えする国の迎賓施設ですが、配属されていた期間は改修工事中であったため接遇の機会がありませんでした。ただ、普段接遇中でもなかなか見ることができない部屋を見せていただく機会に恵まれ、とても貴重な経験をすることができたと思います。

沖縄の豊かな住民生活の実現を目指し、様々な沖縄振興策を実施



政策統括官(沖縄政策担当) 付参事官(総括担当)
付企画調整第2担当主査付

野田 太輝 Taiki Noda

Career

平成27年 内閣官房内閣総務官室
平成29年 現職



所属部局の仕事について

沖縄は、先の大戦の苛烈な戦禍、離島の点在や本土から遠隔であること、在日米軍施設の集中など、多くの歴史的・地理的・社会的に特殊な事情を抱えています。沖縄担当部局は、これらの沖縄の特殊事情に鑑み、沖縄振興特別措置法等に基づいて、国の責務として沖縄振興策を実施しています。沖縄県や沖縄総合事務局と連携し、例えば社会資本の整備、駐留軍用地跡地の利用推進、観光・ITといった各種産業の振興など、様々な政策に取り組んでいます。

また、政策統括官(沖縄政策担当)には、各省庁や沖縄(沖縄総合事務局・県庁等)からの出向者が多く、一つの部屋にしながら各省庁の多様な立場や文化、考え方に多く触れることができ、内閣府の業務で必要となる柔軟性や幅広い視野を養うことができます。

私は部局の総括担当として、官房・他部局との窓口業務(連絡や調整業務)や、国会に関する対応を主に行っています。また広報担当として、沖縄政策のホームページの更新業務や新たな広報ツールの企画・立案、Facebook等を使った発信、「かりゆしウェア」の普及などの業務を行っています。

総括担当は、担当間や他部局との調整業務を行うので、各担当の業務分担や状況を把握する必要があります。そのために、出てきたものを右から左に流すだけでなく、自ら学ぶ主体性が必要と感じます。

また、国会対応や広報には即応性が求められることも多いので、仕事に対するの反射神経や、事前準備をしっかりと行う能力は肝要です。

どちらもなかなか難しく、私も精進する日々を送っています。

入府を目指している皆さんへ my message

誰でも、新人の頃や経験のない配属先では、すぐには何をすればよいのか分かりませんが、仕事は仕事で正確にこなさなければなりません。ですので、しっかり「報告・連絡・相談」ができることが必要と感じます。その上で、分野にとらわれず何でも意欲的に取り組める人は向いていると思います。

また、逆に自分が教える側の立場になった時には、突き放さず丁寧に教えてあげることができる寛容さも重要であるように思います。

Schedule ある日のスケジュール

- 9:00 出勤、メールチェック
- 9:30 会議資料作成
- 10:00 事務処理(業務発注等)
- 10:15 会議準備
- 11:00 国会対応、資料調査
- 12:30 昼食、国会対応
- 13:00 事務処理(上司に案件説明、業務発注等)
- 15:00 打ち合わせ
- 17:00 事務処理(業務発注等)
- 18:00 国会状況の確認、メールチェック
- 19:30 翌日以降の準備、スケジュール確認等
退庁



風通しが良く、コミュニケーションもあって良い雰囲気です！
多種多様な人がいて、だからこそ面白い、そんな職場です。皆で集まれる時は、赤坂の居酒屋に行きます。デスクワークで運動不足を感じているので、退庁後、時間のある時にはランニングをしています。

一人ひとりが安全に安心して暮らせる「共生社会」の実現に向けて



政策統括官(共生社会政策担当)付参事官(青年国際交流担当)付国際企画担当主査

梅野 明日香 Asuka Umeno

Career

平成23年 内閣官房内閣総務官室
平成25年 日本学術会議事務局参事官(国際業務担当)付国際会議専門職付
平成27年 文部科学省初等中等教育局国際教育課
平成29年 現職



所属部局の仕事について

政策統括官(共生社会政策担当)では、国民皆で子供や若者を育成・支援し、年齢や障害等の有無にかかわらず安全に安心して暮らせる「共生社会」を実現するための施策に取り組んでいます。青少年育成支援や高齢社会対策、障害者施策、交通安全対策、子供の貧困対策など、関係機関との連携が重要な各施策において、大綱・計画等を策定し、政府一体となって施策を進めています。

私が所属する青年国際交流担当では、国際交流を通じて日本の青年を国際社会や地域社会で活躍できる人材に育成することを目的に、毎年6つの交流事業を行っています。業務についても、予算確保から参加青年の募集、プログラムの企画、実施までを担当が直轄で行っており、省庁間における総合調整業務が多い共生担当の中ではこうした広い範囲の業務を行う珍しい担当です。その中で、事業全体に関わる方針を決めたり、予算要求や執行管理、事業の広報、皇族や大臣等に御出席頂く行事の調整など、全体の取りまとめ・調整が私の主な仕事です。

この事業は、都道府県や外国政府、関係団体等、様々な関係者から協力を得ることで、内容の濃いプログラムを作り上げることができています。様々な関係者から協力を得るためには、この事業の意義を理解し、賛同して貰うための努力を惜しまないとともに、相手側のメリットも提示できなければなりません。どんな業務においてもそうですが、仕事に関わる相手に対して、常に誠実に対応することが大切だと思います。

入府を目指している皆さんへ my message

内閣府は所掌事務が広く、出向の機会も多いため、自分にとって未知の分野の施策に携わることも多いです。私自身、異動の時はいつも不安な気持ちでいっぱいですが、多様な職場で得た知識、経験、人脈は後々生きてくることもだんだんと実感してきました。配属される先々では、単に引き継いだ業務を継続させるだけでなく、改善・発展させるよう力を注ぎ、将来の糧となる経験を積んでほしいです。

Schedule ある日のスケジュール

- 9:30 出勤
メールチェック
決裁起案
- 12:00 昼食
- 14:00 業者との打ち合わせ
- 15:00 決裁審査
- 17:00 会議資料の作成
資料整理
- 19:00 退庁



穏やかで話しやすい方が多く、仕事の連携がしやすい職場です！
先輩をはじめ、周りの方々は余暇やプライベートな時間を楽しんでいる方が多いです。
私も、退庁後には映画を観に行くなどアフター6を楽しんでいます。

採用一年目の思い出

最初の配属先は内閣官房の内閣総務官室という部局で、閣議の運営を主に担当していました。組閣や内閣改造の際に裏方として準備・対応を行う部局でもあるので、その日は室の職員が総力を挙げて対応する、慌ただしい一日となります。私は総理官邸に続々と集まってくる新大臣を誘導する係でしたが、新大臣のお顔を判別するのに苦労し、右往左往していた記憶があります。

社会のために力を尽くした方や、優れた行いに光を当てる



賞勲局 審査官付審査第四係

金西 由香利 Yukari Kanenishi

Career

平成27年 日本学術会議事務局参事官(審議第一担当)
付審議専門職付
平成28年 現職



Schedule

ある日のスケジュール

- 9:30 出勤
メール、新聞記事チェック
- 10:00 資料作成
- 10:30 書類チェック、データ入力
- 12:00 昼食(同僚と赤坂でランチ)
- 13:00 書類審査、省庁への連絡
- 15:30 依頼作業の対応
- 17:00 とりまとめ作業
- 18:00 翌日のスケジュール確認
資料整理
- 19:00 退庁



フランクで話しかけやすい先輩方や、若い世代の職員も多く、和気あいあいとした雰囲気です！
ランチは近場の溜池山王や赤坂へ、夜は銀座あたりに出かけることも。アフター6は友人と飲みに行ったり、家で料理をしています。

所 属 | 部 | 局 | の | 仕 | 事 | に | つ | い | て |

社会や多くの人のために重要な仕事をした人、目立たなくても大切な仕事をこつこつと長年続けた人、誰かを救うために力を尽くした人などへ、国としてその功績や業績を表彰するために「勲章」と「褒章」を授与する「栄典制度」が設けられています。賞勲局では、栄典制度が明治以来140年余の長い歴史と伝統を有することを踏まえつつ、時代の変化に対応した見直しを行い、地域の民間活動、産業分野など、これまであまり栄典が授与されてこなかった分野で活躍している民間の方々へも、積極的に栄典授与を行っています。

私が所属する審査第四係では、総務省や厚生労働省から推薦される候補者の審査を行っています。審査では、提出書類の不備がないか、候補者の功績はどのようなものかをチェックするとともに、推薦省庁からのヒアリングを行っています。また、候補者の勲等は局長など賞勲局の幹部が出席する局議を経て決定されるため、局議で使用する書類の作成などを行っています。

この業務には、候補者の功績を適切に審査するため、書類を細かくチェックする集中力が重要だと思います。また、業務が多くなる時期でも、一人ひとりの候補者について正確に審査する必要がありますので、効率的に作業できる力も必要になってきます。

入府を目指している皆さんへ my message

内閣府は所掌事務が幅広いため、異動すると新しい業務を一から覚える必要があることが多く、また、出向者が多い部署もあればプロパー職員が多い部署もあり、それぞれ雰囲気が異なります。

そのため、職員には新しい業務や職場環境に適応する柔軟性や、興味が少なかった分野でも積極的に興味を持つ姿勢が求められてくると思います。

採 用 | 一 | 年 | 目 | の | 思 | い | 出 |

最初の配属先は乃木坂にある日本学術会議事務局という部署でした。そこでは担当する委員会等の運営に関する事務を主に行っていました。初めての地方出張や、LGBTIや国立大学の在り方等、ホットなテーマに関するシンポジウム等の開催に携わったことが特に印象に残っています。日本を代表する先生方の議論を間近で聞くことができるのは、この部署ならではの魅力だと思います。

男性も女性も、あらゆる分野で活躍できる社会を目指して

男女共同参画局 総務課国際機関係

那須 夢 Madoka Nasu

Career

平成27年 内閣官房内閣総務官室
平成29年 現職



Schedule

ある日のスケジュール

- 9:30 出勤
メールチェック
- 11:00 打ち合わせ
- 12:00 ランチ
- 13:00 資料作成等
- 19:00 翌日のスケジュール確認
資料整理
- 19:30 退庁



男女共同参画局は女性が多く、とても明るい雰囲気です！
オンとオフの切り替えをしっかりとしている方も多く、私も早く帰れる日には友人とご飯を食べに行ったり、趣味のミュージカルを見に行ったりしています。

所 属 | 部 | 局 | の | 仕 | 事 | に | つ | い | て |

少子高齢化による人口減少が進んでいる中で、活力ある社会を築くためには、女性が活躍できる環境づくりが重要になっています。男女共同参画局では、女性活躍推進や男女共同参画社会の実現、女性に対するあらゆる暴力の根絶のための様々な取組を行っています。具体的には、各種計画の策定・推進、男女共同参画会議や各種専門調査会の運営、「男女共同参画白書」の作成、「女性活躍促進のための重点方針」に盛り込む内容の検討や他省庁への働きかけなどを行っています。

私の所属している総務課国際機関係では、日本の女性活躍推進の施策・取組について世界に情報発信するとともに、男女共同参画社会の形成に向けた国際交流、国際協力を促進するための取組を行っています。女子差別撤廃条約(CEDAW)批准国として定期的に審査を受けたり、国連女性の地位委員会(CSW)やAPEC女性と経済フォーラムなどの国際会議に出席したり、海外から女性起業家を招聘して国際シンポジウムの企画・運営などを行う業務をしています。

業務の中では海外とやりとりをする機会も多々ありますが、思いもよらない想定外の事が起こってしまうこともあります。そうした状況に直面しても、落ち着いて状況を判断し、臨機応変に対応できる力が求められていると思います。

入府を目指している皆さんへ my message

内閣府の業務は幅広く、異動する度に全く新しい業務に取り組みなければなりません。毎回一から学び直さなければいけないので、向上心・好奇心を持って何事にもチャレンジできる人材が求められているのではないかと思います。

また、部署が変われば仕事内容だけでなく、周りの環境もガラッと変わるので、どんな環境に置かれても、その環境の中で力を発揮できるような柔軟性も重要になってくると思います。

採 用 | 一 | 年 | 目 | の | 思 | い | 出 |

私が最初に配属されたのは、内閣総務官室特別職担当です。配属された日の数日後に内閣改造があったため、配属された初日から皆さんバタバタと忙しく対応に追われており、国の仕事に携わることの大変さを痛感しました。

内閣府では桜を見る会や東日本大震災の追悼式などの行事に応援でお手伝いをする機会がありますが、東日本大震災の追悼式では、総理や官房長官などにリボンをつける役をさせていただきました。とても緊張しましたが、大変貴重な経験になりました。

社会資本整備から子どもの貧困対策まで、沖縄の持続的発展を支える

沖縄振興局 参事官(特定事業担当)付特定事業第2担当主査

嶋田 康 Ren Shimada

Career

- 平成21年 大臣官房会計課予算第5係
- 平成23年 日本学術会議事務局参事官(国際業務担当)付国際会議専門職付
- 平成25年 内閣官房副長官補付
- 平成27年 大臣官房会計課予算第5係
- 平成28年 大臣官房会計課予算第5係長
- 平成29年 現職



所 属 部 局 の 仕 事 に つ い て

沖縄県が本土に復帰してから半世紀が経ち、沖縄は今もなお、過去の戦禍や米軍施設の集中など、様々な特殊事情を抱えています。そのような沖縄の抱えている特殊事情に鑑み、国の責務として沖縄振興に取り組んでいます。

沖縄振興局では、沖縄振興のために必要な道路や港湾等の社会資本整備のほか、農林水産業の振興、医療の確保など、沖縄の経済の振興や社会の開発に関する施策を講じています。

私が所属する特定事業担当では、沖縄振興公共投資交付金(ハード交付金)及び沖縄北部連携促進特別振興対策特定開発事業推進費を担当しています。これらの事業は沖縄における道路や港湾といった人々の生活に不可欠な社会資本の整備であり、社会の土台作りに関わる仕事です。主な業務としては、他省庁と調整して予算の移し替えを行ったり、関係者からヒアリングを行うなど、日々事務手続きが円滑に進むよう努力をしています。

沖縄振興公共投資交付金(ハード交付金)の事業は複数の省庁にまたがっているため、各種取りまとめをするにあたっては、各府省の取り組みについて理解した上で、調整を行う必要があります。そのため、既に行われている施策に加え、新しく打ち出される施策についても関心を払う必要があります。

入府を目指している皆さんへ my message

内閣府は所掌する事務が広範で多岐にわたるため、職場には他省庁や地方自治体からの出向者等、様々なバックグラウンドを持つ職員が多いという特徴があります。

自分とは異なる考え方や思いを持つ方と、同じ目標に向かって業務を遂行していくなかで、自分の考え方に固執せず柔軟な考え方や対応のできる人材が、内閣府では重要になってくると思います。

Schedule

ある日のスケジュール

- 9:30 出勤
- メールチェック
- 10:00 自治体等からの問い合わせ対応
- 11:00 打ち合わせのための資料作成
- 12:00 昼食(リフレッシュを兼ねて同僚と外ランチ)
- 13:00 自治体関係者等との打ち合わせ
- 16:00 事務処理(打ち合わせの整理など)
- 17:00 各種作業依頼への対応
- 18:00 翌日の予定確認
- 18:15 退庁



経験豊富な上司の方々をはじめ、明るく優しい職員の皆さんに囲まれて、笑顔の絶えない職場です。時には職場界隈の穴場ランチに訪れたりすることもありますよ。退庁後は、趣味を通り越して生活の一部となっている紅茶の勉強に没頭。紅茶の検定を取得するなど仕事以外でも楽しく学んでいます。

採 用 一 年 目 の 思 い 出

採用一年目は大臣官房会計課予算係に配属され、国にとって極めて重要な予算編成のプロセスに携われたのは大変印象に残っています。初めての配属先では、緊張してばかりで周りとのコミュニケーションがうまく取れませんでした。職場の皆さんに支えられ、徐々に周りとの会話が増え、仕事もできるようになりました。また、現在の部局でもその当時の経験を糧として日々の業務に取り組んでいます。

国と地方が一体となって課題解決に向き合い、地域活性化を目指す

地方創生推進事務局 参事官(地域再生担当)付

砂田 桂佑 Keisuke Sunada

Career

- 平成26年 経済社会総合研究所国民経済計算部地域・特定勘定課
- 平成28年 内閣官房副長官補付
- 平成29年 現職



Schedule

ある日のスケジュール

- 9:00 出勤
- メールチェック
- 11:00 資料調査
- 12:00 昼食
- 14:00 会議にメモ取りで出席
- 16:00 会議のメモ起こし
- 資料調査
- 18:00 翌日のスケジュール確認
- 資料整理
- 19:00 退庁



時々激務が発生することがありますが、職員間のコミュニケーションが取れている職場です。厳しい人、優しい人、面白い人など千差万別な方々がおり、退庁後には皆で飲みに行ったりも。早めに帰れる日は本屋へ寄り道したり、自宅で録画していた番組を見たりとゆっくり過ごします。

所 属 部 局 の 仕 事 に つ い て

地方への支援を中心とした地方創生に関する法律・予算・制度の運用を図る組織で、現在は地域活性化に係る企画立案や国家戦略特別区域諮問会議をはじめ、都市再生、構造改革特別区域推進、地域再生、中心市街地活性化、そして総合特別区域推進の各本部の事務局として、国と地方が一体となった地方創生の取組を実施するための業務を担っています。また、地方の実現支援として、各種交付金の交付や地方創生コンシェルジュ制度、地域経済分析システム(RESAS)の活用など情報・財政・人的支援も行っています。

私は、地方創生整備推進交付金業務を行っています。各都道府県及び市区町村が道、港、汚水処理施設の内2つを整備し、地域再生を行おうとする際に、その費用のいくらかを政府が支援する交付金のことです。ここでは、その交付金の支給を希望する自治体から申請を受け、その申請を基に実際に整備を行った際にどれくらいの効果があるのか等の精査を行い、最終的に交付するための認定を行います。認定後は実際に交付金を支給する各省庁に支給の手続きを行い、晴れて交付金の支給になります。交付後も実際に整備を行い、効果が出たことを自治体に報告してもらうことまでが業務になります。自治体の方と交流することが多いため、仕事で関わる相手の顔や名前を覚えておくことが重要になります。

ここは、日本が直面している課題を今後どうしていくべきかを考え、具体的に実現させていくことができる最前線の組織です。ただし、課題解決は容易ではなく、長期的な視点から持続的に支援していくことが大事です。各市町村の担当者、時には首長から話を伺い、どういった支援ができるか調整していく中で、その地域の良さを見つけ、引き出すことも業務となります。各地域の課題は千差万別ですが、その地域の魅力的な点や弱点を客観的な視点から見つけられる能力が必要です。重要なのは、地方の方たちと一緒に地域課題を克服するという気持ちだと思います。

入府を目指している皆さんへ my message

内閣府は異動の度に業務が変わることがよくあります。そのため一から学びなおし、その都度慣れていく柔軟性が必要になります。ただ、一度覚えたことは確実に自分の力になることは確かです。

また、内閣府の業務は他省庁を横断する業務も多く、他省庁の方が出向で同僚になることもあります。そういった際に他省庁との横のつながりを作れるコミュニケーション能力があっても損は無いです。私の場合、同じ趣味の方がいた時などはよく話しておりました。仕事以外に共通の話題を話せる方がいるのは、業務の合間のリフレッシュにもつながります。

採 用 一 年 目 の 思 い 出

一年目に配属となった経済社会総合研究所国民経済計算部地域・特定勘定課では、県民経済計算を取りまとめ、公表する業務を行いました。そこでは各県が送付してくる県民経済計算の数字と睨めっこする日々が続きました。取りまとめた県民経済計算をいざ公表すると、一般の方から問い合わせが来て、自分の仕事は色々な方に見られるのだと実感しました。また、年に数回地方に出張に行くことがあり、その際は出張先の県や市の職員の方との交流もありました。4月に開催される「桜を見る会」では、入場整理の担当で多くの著名人の方を目にすることができました。

一人でも多くの方に北方領土について考え、関心を深めてもらう



北方対策本部 総務係

赤星 凌 *Ryo Akahoshi*

Career

- 平成24年 賞勲局総務課賞件係
- 平成26年 大臣官房会計課予算第6係
- 平成27年 大臣官房会計課予算総括係
- 平成29年 現職



所 属 部 局 の 仕 事 に つ い て

北方対策本部では、我が国固有の領土である北方領土返還に向けて日々業務に取り組んでいます。外交交渉を後押しするための返還要求運動等による国民世論の啓発や、近年ではより多くの方々に北方領土問題に関心を持っていただくために、北方領土隣接地域への訪問客拡大や修学旅行等の誘致促進にかかる取組などにも力を入れております。

また日本国民と四島在住のロシア人との相互理解の増進や北方領土問題の解決のための環境整備を目的とした四島交流事業、故郷を追われてしまった元島民の方々等に対する援護措置などの施策を行っております。なお昨年は元島民の方々の身体的な負担軽減を目的として、航空機を利用した北方領土への訪問事業を初めて実施致しました。

URL <http://www8.cao.go.jp/hoppo/index.html>

私の所属している総務係では、主に庶務や会計の業務を担当しております。北方対策本部の業務が円滑に進むための調整やサポート、各施策を実行するにあたって必要な予算の要求、適切な予算の執行などの業務にあたっています。また、本部内の職員がより働きやすい環境となるように、業務の効率化や計画的な休暇の取得などのワークライフバランスに関する取組についても推進をしています。

これらの業務では、業務を効率良く実施するためにしっかりと計画を立ててスケジュール管理をしながら進めていくこと、また業務の中で数字を扱うことが多いため、誤りがないように正確かつ迅速に処理する能力が求められると思います。

入 府 を 目 指 し て い る 皆 さ ん へ *my message*

内閣府では幅広い分野の政策に取り組んでいるため、異動するとこれまで自分が行っていた業務とは全く異なる業務を行うことも多々あります。そのため内閣府で働くにあたっては、それぞれの分野に対応できる柔軟性を持つことや、また一見全く異なる業務に思えてもこれまで培ってきたスキルが生かせる場合もありますので、応用力を持つことも重要だと考えます。

採 用 一 年 目 の 思 い 出

私が初めて配属されたのは、賞勲局という栄典に関する事務を行っている部局でした。私が想像していた公務員の姿は、パソコンを使用したデスクワークが基本でしたが私が配属された係は、受章者の方々にお渡しする勲章等の調達や管理、伝達などが主な業務でした。内閣府にはいろいろな業務があるんだと驚いたと同時に、受章者の方々にお渡しするものなので責任感を持って業務にあたろうと感じたことを憶えています。

Schedule

ある日のスケジュール

- 9:30 出勤
メールチェック
- 10:00 本部内の打ち合わせ
- 11:00 会計事務の処理
- 12:00 昼食
- 13:00 担当者との打ち合わせ
- 15:00 打ち合わせ内容の整理、上司等への報告
- 15:30 各種作業依頼への対応
- 17:30 翌日の会議で使用資力の準備
- 18:00 翌日のスケジュールの確認
- 18:30 退庁



少人数のコンパクトな組織です！自身の仕事に強い責任感を持つ方々に刺激を貰いながら、皆で協力し合い、業務に取り組んでいます。早く帰れる日には子供と遊んだり、たまに友人と飲みに行くこともあります。

世界の人々の笑顔のために、我が国の国際平和協力を支える

国際平和協力本部事務局 予算・会計係長心得

市川 陽介 *Yosuke Ichikawa*

Career

- 平成19年 大臣官房会計課用度第1係
- 平成20年 大臣官房会計課管理第1係
- 平成21年 独立行政法人国立公文書館総務課経理第1係
- 平成22年 大臣官房人事課恩賞第2係
- 平成23年 賞勲局審査官付審査第一係
- 平成25年 消費者庁総務課予算係
- 平成27年 内閣官房副長官補付
- 平成29年 現職



Schedule

ある日のスケジュール

- 9:30 出勤
メール、朝刊チェック
- 10:00 局内定例会議出席
- 10:30 支払書類チェック
- 12:00 昼食(弁当持参)
- 13:00 財務省主計局へ説明
- 15:00 説明概要メモ作成、宿題対応
- 16:00 作業依頼対応
- 17:30 係内打ち合わせ
- 18:00 作業依頼対応
- 20:00 翌日のスケジュール確認
退庁



様々な出身省庁の方が集まって仕事をしているため、異なる文化を積極的に受容し、自身に生かそうとする風潮のある、明るく前向きな職場です。自分と全く違うキャリアパスを経験されている方が多く、非常に勉強になります。仕事早く終わった日は、家族と外食などをして過ごしています。

所 属 部 局 の 仕 事 に つ い て

国際平和協力本部事務局(PKO事務局)では、我が国が行う国際平和協力業務や物資協力などの事務を所掌しており、現地でのPKO活動などが着実に実施されるよう、様々な調整を行っています。現在は南スーダンにおいてPKO活動を実施していますが、これまで我が国は、ゴラン高原、東ティモール及びハイチなど、様々な地域においてPKO活動を行ってきました。我が国のPKO活動は、派遣先国や国際社会から高い評価を受けており、国際的に大きな貢献をしています。

私は予算会計担当として、財務省に対する予算の要求や各種契約、執行管理を通じてPKO事務局が行う業務のバックアップを行っています。例えば予算要求に関しては、毎年春ごろから次年度の作業が発生しますが、当該年度の執行もまだ始まったばかりの中で作業を進めるため、過去の事例を理解した上で、翌年度以降事務局においてどのような事業が行われ、具体的にどのような予算が必要になるのかを考えながら業務を進める必要があります。

PKO事務局の特色として、諸外国において実施する事業も多くあり、各係からの様々な要望に迅速かつ適切に対応するために、日ごろからPKO関連の情報に触れ、理解しておくことが重要です。

入 府 を 目 指 し て い る 皆 さ ん へ *my message*

私自身が様々な内閣部局、出向先での業務を経験して感じているのは、内閣府は多くの部局に他省庁出身者が在籍しているため、プロパー職員は非常に頼りにされる存在だということです。

私一人しかプロパー職員がいない部局では、担当する業務のみならず、政務三役や官邸への根回しの方法などをはじめ、内閣府ならではの仕事の進め方について質問される機会も多かったため、緊張感はありませんでしたが、日々の情報収集や、以前同じ部局で働いていた先輩、同期を頼るなどしながら、充実感のある日々を過ごすことができました。

このことから、内閣府の職員として自分の担当する業務のみならず、日ごろから他部局の業務にも関心を持ち、積極的に情報収集を行うことが、後の自分への助けとなるのではないのでしょうか。

採 用 一 年 目 の 思 い 出

採用後初めての上司にはいまだに頭が上がりません。特に厳しく指導されたからではなく、年次を重ね当時の上司の年次に近づきつつある中で、何もわからない新人の自分に、様々な業務のイロハを事細かに教えてくれたことの大変さが、自分なりに理解できるようになってきたからです。また、自分も後輩に対してそうでありたいし、教えることをサボってはいけな、と強く感じています。

業務を通じて、科学の現状や問題意識に触れることのできる場所



日本学術会議事務局 参事官(審議第一担当)付審議専門職付

砂山 文香 *Fumika Sunayama*

Career

平成28年 現職



所 属 部 局 の 仕 事 に つ い て

日本学術会議は、内閣総理大臣の所轄の下、政府から独立して職務を行う組織です。また、人文・社会科学、生命科学、理学・工学の全分野の約84万人の科学者を内外に代表する機関であり、210名の会員と約2,000名の連携会員によって構成されています。会員・連携会員の先生方は、科学に関する重要事項を審議し、政府・社会に対して日本の科学者の意見を直接提言するなど、様々な活動をされています。私たち事務局員は、そういった活動のサポートをしています。

私は主に人文・社会科学分野の会議を受け持っており、会員・連携会員の先生方と直接やりとりをしながら、会議の開催手続き、資料の準備、連絡調整等を行っています。担当の会議が主催するシンポジウムの承認手続きや、政府・社会に対して提言等を行う際の諸手続きも重要な仕事です。時には記者会見や学術賞の授賞式に参加することもあります。業務にあたる中で科学の現状や、多岐に渡る分野の先生方の問題意識などにも直接触れることができ、日々学ぶことが多いです。

この業務は、内閣府の職員だけでなく先生や大学・研究所の事務担当、文部科学省をはじめとした各省庁の職員など様々な方とやりとりをする必要があります。そのため、連絡の相手や状況に応じ臨機応変な対応が求められます。相手の質問や意図を素早く組み取り、迅速かつ丁寧に対応できるよう心がけています。

入府を目指している皆さんへ *my message*

初めに自分で調べることは前提となりますが、わからないことを周りに聞くことが出来る方が求められると思います。内閣府では概ね2年程度ごとに人事異動があり、配属先によっては一から仕事を覚えなければならないこともあります。新しい配属先では、全員が自分より業務に詳しい「先輩」になるので、質問をしたり相談をしたり、いつでもコミュニケーションを取りながら働くことが出来る方に入府していただけたらと思います。

採 用 一 年 目 の 思 い 出

私の最初の配属先は、この日本学術会議事務局でした。職員の方だけでなく会員・連携会員の先生方もいつも優しくしてくださり毎日楽しく過ごしました。年次が近い先輩方が歓迎会を開いてくださったことは、職場に馴染めたきっかけになり感謝しています。また、学生時代に読んだ書物を執筆された先生方と直接お会いした時は、感動したことを覚えています。

Schedule

ある日のスケジュール

- 9:00 出勤
メールチェック
- 10:00 会議出席
- 12:00 昼食
- 13:00 会議室の片付け
- 13:30 翌日の会議準備
- 14:00 幹事会資料の作成
- 15:00 先生方との連絡調整
- 17:00 発送書類の準備
- 17:30 明日の予定確認、資料整理
- 18:00 退庁



いつも和やかで、和気あいあいとした雰囲気職場です！皆、趣味や家庭と仕事を両立されています。退庁後は友人と食事をしたりライブを観たりしてアフター6を楽しんでいます。

内閣府のシンクタンクとして、諸政策の推進に資する情報を提供

経済社会総合研究所 国民経済計算部国民生産課

山本 暁史 *Akifumi Yamamoto*

Career

- 平成24年 政策統括官(経済社会システム担当)付参事官(企画担当)付
- 平成26年 大臣官房総務課秘書専門職付(命)内閣府大臣政務官付
- 平成29年 現職



Schedule

ある日のスケジュール

- 9:30 出勤
メールチェック、前日のニュースチェック
- 10:00 関係課からの依頼に対応
- 10:30 事務処理(推計作業)
- 12:00 昼食(リフレッシュも兼ねて外でランチ)
- 13:00 外部からの問い合わせ対応
- 14:00 打ち合わせ資料の準備
- 15:00 部内関係者との打ち合わせ同席
- 16:30 推計結果について課内で打ち合わせ
- 17:30 事務処理(推計作業)
- 19:30 翌日のスケジュール確認
資料整理
- 20:00 退庁



比較的静かな職場で、皆さんは黙々と推計作業に取り組んでいます。とはいえ年次に関係無く気さくに話しかけやすい人が多く、時間に余裕がある時は美味しいランチのお店開拓へ。デスクワークが多いので、仕事帰りにジムで汗を流しています。

所 属 部 局 の 仕 事 に つ い て

経済社会総合研究所は、よくニュースなどでも目にするGDP統計をはじめとする国民経済計算の推計や景気動向指数などの景気統計の作成など、経済分析の基礎的インフラを提供する役割を担っており、これらは各種白書や調査研究において幅広く活用されています。

私が所属している国民経済計算部国民生産課では、様々な統計を用いながら一年間に各産業が生み出す付加価値、大まかに言えば企業における売上から費用を引いた利益にあたるものを推計しており、毎年末に結果を公表しています。四半期ごとに公表されるGDP速報とは異なり、比較的ゆっくりとした流れで作業を行っていくことになります。推計作業にあたっては、そもそも推計方法が適切かどうか、出来上がった数値にミスがないか、などを担当者同士で何度もチェックして、数値を作り上げていきます。

GDPというワードは聞いたことがあっても、その中身となると馴染みが薄い分野なので、配属される人の多くは一から学ぶ必要があり、新しいことを吸収していく姿勢が大事になると思います。また、推計方法は基本的に既にあるものを踏襲していくことになるのですが、その際にそれが本当に正しいかどうか常に自問しながら作業にあたる姿勢も大切だと思います。

入府を目指している皆さんへ *my message*

前の部署では大臣政務官が公務を行う際の日程調整などを行っていましたが、その際にやり取りする部局の多さから、改めて内閣府の所掌範囲の幅広さを実感しました。

業務が幅広い内閣府で働く上では、新しい分野に適応していかなければならない機会も多くあると思います。そうした機会を前向きに捉えて意欲的に取り組んでいくことができる人には合っている組織だと思います。

採 用 一 年 目 の 思 い 出

最初の配属先は、政策統括官(経済社会システム担当)という中長期の経済財政に関する企画・立案を行う部署で、財政健全化に向けた目標や計画の策定に携わっていました。計画を策定した際には、ニュースで取り上げられることや、国会審議において総理や担当大臣が答弁することも多く、自らの関わっている仕事が国の重要課題に直結していることを実感する貴重な機会となりました。

日本外交の一翼を担う立場として、各国の賓客を心を込めてお迎えする



迎賓館(京都事務所) 運営課接遇係長

引田 洋介 Yosuke Hikita

Career

- 平成21年 賞勲局審査官付審査第1係
- 平成23年 沖縄振興局総務課事業振興室専門職付
- 平成24年 沖縄振興局総務課調整係
- 平成25年 文部科学省初等中等教育局国際教育課
- 平成27年 政策統括官(共生社会政策担当)付参事官(青少年企画担当)付
- 平成28年 現職

所 | 属 | 部 | 局 | の | 仕 | 事 | に | つ | い | て |

迎賓館は、海外からの賓客に係る公式行事、宿泊等の接遇を行うことを業務とする国の迎賓施設です。また、2016年7月から、政府の観光施策に資するため、接遇等に支障のない範囲で通年で一般公開を実施しています。さらに、国有財産としての迎賓館を有効活用し、接遇に支障のない範囲で、原則有償で民間団体等の利用に供することを通じ、迎賓館の魅力を国内外に発信する特別開館も実施しています。

私は迎賓館(京都事務所)で、外国賓客の接遇にかかる関係省庁との事前調整から当日の運営までの一切の業務を担当しています。また、接遇の直前直後以外の日は基本的に一般公開を行っていますので、一般公開に係る日々の業務や関係省庁からの作業依頼の対応なども行います。

この業務に求められることは、情報を抱え込まない、関係者との意思疎通を欠かさないことです。接遇実施が決まると、接遇情報が関係省庁から日々入ってくるので、情報を整理し、伝えるべき担当にきちんと共有し、接遇当日に、事前調整の中での情報が伝えるべき担当などに伝わっていないということがないように、入手した情報は誰に伝えるべきか意識しながら業務を進めています。

入府を目指している皆さんへ my message

私自身、これまでの内閣府での経験の中で勲章の審査や白書の作成業務など、様々な仕事に携わってきました。内閣府自体扱う所掌事務が広く、自分がこれまで関わってきたことがない分野の仕事も行うことが多々あります。これらに対処する力は、積極的に業務に関わって行く中で身に付くものだと思います。与えられた役割の中で自分なりに調べるといった姿勢が大事だと思います。

Schedule ある日のスケジュール

- 9:30 西門を開門、参観客の誘導などの対応
- 10:00 メールチェック
- 11:00 決裁起案
- 12:00 一般公開対応
- 13:00 昼食
- 14:00 視察対応
- 15:30 事務処理(接遇準備、作業依頼など)
- 17:00 一般公開終了
- 17:30 一般公開委託業者との打ち合わせ
業務日報作成
- 18:30 残務処理、翌日のスケジュール確認など
- 21:00 退所



職員間の距離が近く、上司や同僚と仕事の相談がしやすい環境です。また、内閣府本府のほか総務省や国土交通省、京都府からの出向者など多様なバックグラウンドを持つ方がいます。夕方は、一般公開のある日中にできなかった業務にあたり多忙となることもあります。その分休日は京都市内や大阪を散策してリフレッシュしています。

採 | 用 | 一 | 年 | 目 | の | 思 | い | 出 |

最初に配属された賞勲局では、春秋叙勲等における勲章等の授与の審査やそのとりまとめを担当していました。採用当初はひたすら書類審査をこなす日々でしたが、約4,000名の方の叙勲のとりまとめを行い、報道などでマスコミに取り上げられたことや、皇居で行われた親授式・伝達式で受章された方のお顔を拝見したときは、自分の行っている日々の仕事のスケールの大きさを実感しました。

消費者、生活者が主役になる社会の実現に向けて

消費者委員会事務局 食品表示・新開発食品
専門職付

原田 咲子 Sakiko Harada

Career

- 平成23年 経済社会総合研究所総務部総務課
- 平成25年 大臣官房人事課庶務・文書係
- 平成27年 大臣官房人事課給与第2係
- 平成29年 現職



Schedule ある日のスケジュール

- 9:30 出勤
記事チェック、業務のスケジュール確認
メールの対応など
- 10:30 会議の会場準備
- 12:00 昼食
- 13:00 会議事前打ち合わせ
- 14:00 会議
- 16:30 片付け
- 17:30 資料整理等
- 18:30 翌日の業務確認
- 18:45 退庁



所 | 属 | 部 | 局 | の | 仕 | 事 | に | つ | い | て |

消費者委員会は、独立した第三者機関として内閣府に設置されており、様々な消費者問題に対応するため、消費者委員会の下部組織として、部会・専門調査会などが設置されています。消費者の利益の擁護及び増進に関する基本的な政策等に関する重要事項に関して自ら調査・審議して、消費者庁を含む関係省庁の消費者行政全般に対して意見表明を行うこと、及び内閣総理大臣、関係各大臣又は消費者庁長官の諮問に応じて調査・審議を行っています。

消費者委員会の下部組織の一つである新開発食品調査部会・調査会、食品表示部会における会議運営が、私の主な業務です。

具体的には、部会開催日の調整、関係担当者との連絡調整、資料作成、議事録の作成など、部会での審議に必要な作業を行います。部会開催までの準備段階では、上司への相談や班内での情報交換はこまめに行うよう心掛け、当日の審議が滞りなく進められるよう作業を行うようにしています。

私の業務については、突発的な対応が必要になることがあまり無い代わりに、計画的に業務を進めるといったことが重要だと思っています。今の仕事に限ったことではありませんが、先回りして情報を読み取る・行動する力は大切だと思います。

入府を目指している皆さんへ my message

内閣府は、多種多様な業務を行っており、入府して7年経った今でも、初めて経験することがまだまだたくさんあります。また、民間企業や地方公共団体からの出向者なども多く、いろんな刺激を受けながら日々業務を行うこととなります。その中で、常に学ぶ姿勢や向上心を忘れずにいることが大切だと思います。

採 | 用 | 一 | 年 | 目 | の | 思 | い | 出 |

初めての配属先は経済社会総合研究所の総務担当でした。研修で身に付けたはずのビジネスマナーでさえ、いざ実践してみると思うようにいかず、自分がイメージしていたよりもできないことばかりなのだと感じたのを覚えています。それでも、同じ班の先輩方が一つひとつ丁寧に教えてくださり、当時の研究所は今の私の原点である部署だと思っています。入府当時はよく同期が集まって自分の仕事や職場のことについて情報交換をしました。今では、忙しくなったり各々環境が変わったことで、同期みんなで集まるということは難しくなりましたが、同期は大切な存在です。

会議の前はバタバタすることもあります。が、雰囲気の良い職場です！
急な誘いでも一緒に食事に行けるような仲の良い同期や、困った時にいつも相談に乗ってくださる先輩、頼ってくれる後輩に囲まれています。
退庁後は趣味の吹奏楽や太鼓の練習に行ったり、買い物をして過ごします。

Message

01

総務部 調査企画課 調査第一係長

田中 康智 Yasutomo Tanaka

沖縄の文化や歴史を
肌で感じる勉強の日々

内閣府
沖縄総合事務局

沖縄総合事務局は、昭和47年5月15日の本土復帰と同時に、沖縄の振興開発を一元的、効率的に推進するため沖縄開発庁の地方支分部局として誕生し、平成13年の省庁再編により、内閣府の地方支分部局として再編されました。国の立場から沖縄の振興に関わると共に、財務省、農林水産省、経済産業省、国土交通省等の地方支分部局としての役割も果たす国の総合出先機関です。私は総務部調査企画課で、北部や離島の振興、泡盛振興、子どもの貧困対策等、多岐にわたる施策に関与しており、これらの施策についての局内の取りまとめ等を行っています。

沖縄総合事務局には同じ建物内に各省庁等の地方支分部局があり、局内の取りまとめ作業を行う上で、階を跨げば顔と顔を合わせて仕事ができるという環境は非常に素晴らしいものです。日頃から他の部へ頻りに足を運ぶことを意識して業務を行っています。

東京で沖縄担当部局での勤務歴がありましたが、現地で生活をする中で、沖縄特有の文化や歴史を肌で感じています。特に、前田高地(浦添市)に行った際には、現場の雰囲気を感じながら戦争の悲惨さを痛感しました。地域振興に資するためには、地元の人と交流することを勉強することが大事だと、日々感じながら過ごしています。



Career

- 平成21年 賞勲局審査官付審査第三係
- 平成23年 大臣官房会計課予算第4係
- 平成24年 大臣官房会計課予算第3係
- 平成26年 沖縄振興局参事官(振興第一担当)付振興第一担当主査付
- 平成28年 国際平和協力本部事務局派遣第1係長
- 平成29年 現職

Message

03

内閣総務官室 各省第1担当主査

相原 佳奈 Kana Aihara

様々な部局で積み重ねた
知見を生かして

内閣官房

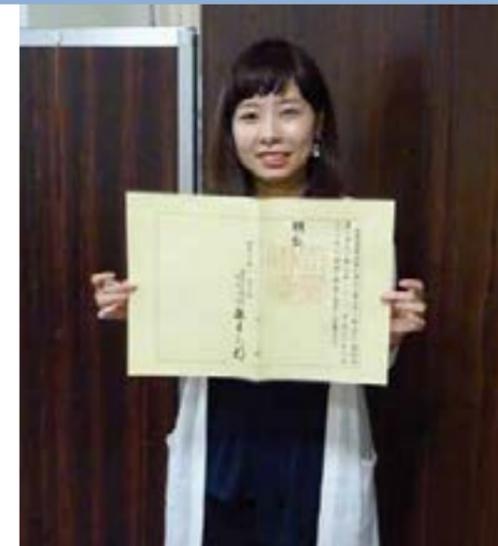
内閣官房は内閣の補助機関であるとともに、内閣総理大臣を直接に補佐・支援する機関です。内閣総務官室は其中でも内閣の庶務や閣議に関する業務等を担っており、私は各省担当として、担当府省の閣議案件の整理・審査等を行っています。閣議は内閣総理大臣が主宰し、内閣の基本的な方針等を決定する重要な意思決定のための会議であるため、作成資料等には細心の注意を払うことが必要とされます。審査する案件は、国会へ提出する法律案や白書、政令等、様々な種類があります。その他、各省次官が集まる会議の庶務や、危機管理も担当しています。

今の仕事は担当している府省から提出される閣議案件につき、十分に理解することが求められます。そのため、内閣府では担当することがなかった他府省の法律や政令、白書等、また、各府省庁が一年を通じてどのような案件を行っているのかを知り、学ぶことができ、内閣府の外にいるからこそ得られる経験をしていると考えています。また、以前出向していた部局での答弁書審査業務が現在の業務でも役に立っており、複数の職場での経験を重ねていくことで、積み重ねてきた知見を様々な面から活かせることを実感しています。



Career

- 平成21年 大臣官房会計課審査第3係
- 平成23年 日本学術会議事務局参事官(審議第一担当)付審議専門職付
- 平成25年 大臣官房政府広報室調査研究担当主査付
- 平成27年 内閣法制局第1部
- 平成28年 日本学術会議事務局企画審査係長
- 平成29年 現職



Message

02

内閣総務官室 特別職第1担当主査付

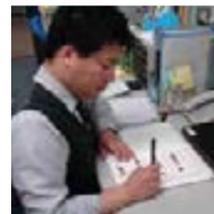
鈴木 宗光 Munemitsu Suzuki

歴史的瞬間に立ち会う
高いレベルの責任と達成感

内閣官房

内閣総務官室は、内閣の意思決定の場である閣議の案件整理、内閣による重要な人事、国会との連絡や調整など、内閣を直接支える業務を担っています。私はその中でも、内閣総理大臣・国務大臣、最高裁判所長官・判事などの任免に関する閣議書の作成、宮中や官邸で執り行われる辞令交付の準備など、内閣による重要な人事に関する業務を担当しています。閣議で決定される人事案件の取りまとめを行っていることもあり、内閣の窓口として、各府省庁(行政府)だけでなく、最高裁判所(司法府)や両議院(立法府)とも連絡を取り合うことが多いです。

ニュースや新聞などで取り上げられる事柄と接することが多いので、そういった報道を見る度に、歴史に残る仕事に携わっている、という責任を強く感じるようになりました。業務では、首相官邸や国会議事堂はもちろん、時には宮中に行く機会もあり、それぞれで違った緊張感を覚えます。急な対応が必要な際には、今後の展開を予想しながら、いつまでに何をしなければいけないのかを常に把握し、正確に、且つ迅速に業務に当たらなければならず、高い水準での仕事を要求されますが、それに見合うだけの達成感が得られます。



Career

- 平成27年 日本学術会議事務局参事官(審議第二担当)付審議専門職付
- 平成29年 現職



Career

- 平成22年 内閣官房内閣総務官室
- 平成24年 政策統括官(経済財政分析担当)付参事官(総括担当)付
- 平成25年 政策統括官(経済社会システム)付参事官(市民活動促進担当)付
- 平成27年 政策統括官(経済財政運営担当)付参事官(総括担当)付
- 平成29年 政策統括官(経済財政運営担当)付参事官(総括担当)付政策企画専門職
- 平成29年 現職

Message

04

生活安全局 少年課 企画・立ち直り支援 第三係長

小林 宏輔 Kosuke Kobayashi

少年の健全な育成に
役立つよう支援

警察庁

私の所属する警察庁生活安全局少年課は、少年非行の防止、被害少年の保護、児童ポルノを始めとする少年の福祉を害する犯罪の取締り等に関する業務を行っています。

その中で私は、少年非行の防止に関する広報啓発を主に担当しており、全国の都道府県警察で使用するポスター・リーフレットの作成、警察職員が学校等に赴いて行う非行防止・薬物乱用防止教室に関する業務などを担当しています。また、国の行政機関や少年の健全育成に関わる団体等の窓口として、各種月間行事の連絡・調整等を行っています。

警察庁は、内閣府と同じ国の行政機関ですが、警察庁採用者のほかに全国の都道府県警察から警察職員が出向しており、一体となって業務を進めています。そのような環境の中で培われた警察行政の考え方や文化は、内閣府のものとは異なり、大変勉強になります。

また、私は警察庁に出向する前は内閣府の経済部局でグラフや数値を数多く見ていたためか、どこか数字の上辺だけを捉えるようになっていたようです。例えば、「刑法犯で検挙された少年の再犯率は3割を超える」などと数字で示すのは容易です。しかし、少年それぞれの家庭環境や生い立ちなどを知る機会もあり、言葉が出ないこともありました。改めて「数字の持つ意味」に意識を向けることの大切さを実感しました。

全国で活躍する警察職員の方々、そして、その先にいる少年の健全育成に少しでも役立てるよう、日々の業務に努めています。



Message

05

長官官房 総務課 報道室 広報係

吉仲 雄樹 Yuki Yoshinaka

皇室に伝わる文化の継承を
広報する国家事務に従事

宮内庁

宮内庁は、天皇后陛下を始め皇室の方々の宮中行事や国内外へのお出まし、ご日常のお世話のほか、皇室に伝わる文化の継承、皇居や京都御所等の皇室関連施設の維持管理など様々な業務を行う組織であり、その中で私は、それらの情報を広く国民に広報する役割を担っています。日々の皇室の方々のご活動はもちろん、皇居一般参賀の開催案内や皇居東御苑に咲く花の開花状況など、様々な情報を、ホームページ等を活用して広報しています。情報を発信する際は、正確性や利便性だけでなく、高齢者や障害者など、誰もが情報を支障なく利用できるよう考えて発信しています。広報の業務以外では、国賓ご来訪時の歓迎行事や園遊会行事の当日のスタッフとして従事したこともあります。

皇室に伝わる文化の継承として鴨猟を経験したこともあります。鴨猟とは、アヒルを使って野生の鴨を引堀に誘導し、網を使って無傷のまま捕獲する独特の技法であり、明治以降皇室が継承しているものです。また、実際に皇居の中で仕事をしていると、大使を乗せた信任状捧呈式の馬車列が通る様子や、雅楽の演奏が聞こえてくるときもあります。

宮内庁の仕事は良い意味で公務員らしくない仕事が多く、幅広い仕事を経験できる場所です。出向前とは違った目線で国家事務に携われていると感じています。



Career

- 平成19年 大臣官房予算第5係
- 平成21年 総務省公害等調整委員会事務局総務課会計係
- 平成23年 政策統括官(共生社会政策担当)付参事官(総括担当)付会計課担当主査付
- 平成25年 内閣官房内閣総務官室総理大臣官邸事務所
- 平成27年 大臣官房公文書管理課庶務係
- 平成28年 現職

Message

06

外務省
在クロアチア
日本国大使館

在クロアチア日本国大使館 一等書記官

小池 訓文 Norifumi Koike

両国の経済課題に
対応しながら関係強化をアピール

在クロアチア大使館の経済アタッシェとして、経済情勢や経済政策に関する情報収集を行うほか、両国の経済交流を促進するため、日本企業支援や対日投資、訪日観光の促進といった業務に従事しています。具体的には、当地のビジネス環境に関する情報提供や、日本の工業製品や農産品、インフラ等の輸出促進に向けた広報イベントの開催、事業の許認可や政府調達、通関を巡るトラブルに対する関係機関への申入れなどを行っています。特に、本年は日本とクロアチアの外交関係樹立25周年にあたり、両国の関係強化をアピールすべく、現在、各種の経済協定の締結や、日本企業による貿易・投資を促すための調査ミッションを準備しています。

政府や企業、大学など様々な分野の関係者と仕事を共にしておりますが、言葉や考え方の違いも大きく、円滑に仕事を進めるためには、日頃の人脈作りや信頼関係の構築が大切です。経済担当が扱う関口は広く、なかなか全てをカバーするのは難しいですが、一つひとつ経験を積み重ねていくことで、より多角的で、より客観的な視点に立って社会の動きを捉えることができるのではないかと考えています。外交やビジネスの現場に直に触れる貴重な機会であり、この経験を今後のキャリアに活かしていきたいと思っています。



Career

- 平成10年 経済企画庁長官官房企画課
- 平成11年 経済企画庁調整局経済協力第一課
- 平成13年 内閣官房個人情報保護担当室
- 平成15年 国民生活局総務課個人情報保護推進室
- 平成16年 政策統括官(経済財政分析担当)付参事官(海外担当)付
- 平成17年 国際協力銀行開発金融研究所開発政策支援班副調査役
- 平成19年 大臣官房総務課調整第3係長
- 平成21年 政策統括官(経済財政分析担当)付参事官(海外担当)付政策企画専門職
- 平成24年 大臣官房会計課契約第3係長
- 平成26年 政策統括官(経済財政運営担当)付参事官(国際経済担当)付政策企画専門職
- 平成28年 政策統括官(経済社会システム担当)付参事官(共助社会づくり担当)付政策企画専門職
- 平成28年 政策統括官(経済社会システム担当)付参事官(共助社会づくり担当)付参事官補佐
- 平成29年 経済社会総合研究所情報研究交流部研究交流官付研究専門官
- 平成29年 現職

若手職員に
聞いてみました

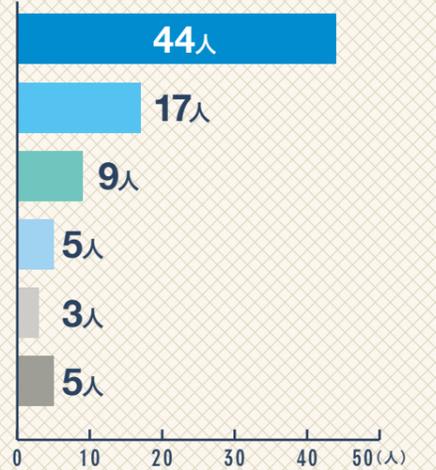
入府1~3年目の職員(85名)に、内閣府へ入府した理由や、職場、日常生活のことなどについて、答えてもらいました。

※2018年3月現在のデータです。

Q1 なぜ内閣府を選びましたか?

- 多種多様な業務に取り組むことができるため
- より国政に近いところでスケールの大きい仕事ができると思ったため
- 興味のある政策に関わることができる点に魅力を感じたため
- 説明会や官庁訪問での雰囲気が良く内閣府で働いたら楽しそうと感じたため
- 様々な経験を積むことができ自分自身の成長につながると感じたため

その他



Q2 これまで携わった仕事で、やりがいや達成感のあったものは?

- 官邸では国の中枢の雰囲気を感ずることができ、その中で仕事できたのはとてもやりがいがあった
- 2回目の繁忙期を体験した際に、格段に処理スピードが上がっていたことが自分でも実感できたこと
- 皇居で行われた親授・伝達式において受章された皆さんの喜びを間近で感じられたこと

- 自分が関わった業務が新聞やHPに掲載されたこと
- 初めて自分が関わった統計調査が公表されたこと
- 上司に新たな仕事を頼まれ、その仕事をやり遂げた時に褒めていただいたこと
- 机に山積みの書類をすべて処理し終わったこと
- 年間の総まとめを終えたとき

Q3 退庁時間はどれくらい?(平均退庁時間)



通常期 19:10

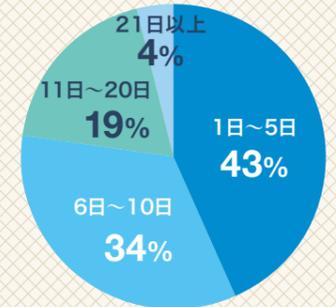


繁忙期 22:54

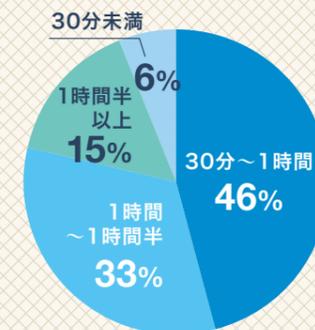


閑散期 18:52

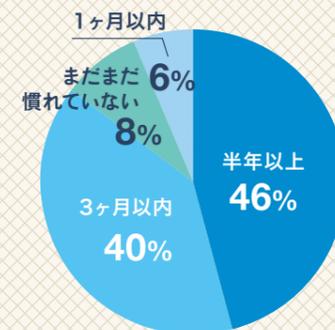
Q4 平成29年度(H29.4.1~H30.3.31)における年次休暇取得日数は?



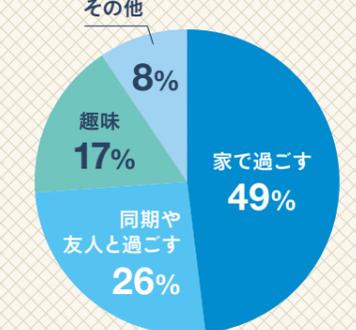
Q5 通勤時間はどれくらい?



Q6 仕事に慣れるまでどのくらいかかりましたか?



Q7 アフター6の過ごし方は?



私のキャリアパス

私のキャリアパス①

業務内容が変化しても
仕事に対する姿勢は
変わらない

政策統括官(経済社会システム担当)
付参事官(共助社会づくり推進担当)付
政策企画専門職

市村 豊和
Toyokazu Ichimura

Career Stage

- 平成13年 大臣官房総務課調整第2係
- 平成14年 政策統括官
(経済財政-景気判断・政策分析担当)付
参事官(景気判断・政策分析総括担当)付
- 平成16年 大臣官房企画調整課企画第1係
- 平成17年 大臣官房企画調整課企画係
- 平成20年 男女共同参画局調査課調査分析専門職
- 平成22年 青森県企画政策部企画調整課主査
- 平成24年 大臣官房総務課調整第1係長
- 平成26年 政策統括官(沖縄政策担当)付参事官
(企画担当)付企画第2担当主査
- 平成27年 大臣官房人事課任用第1係長
- 平成29年 現職

私のキャリアパス②

「国民のため」という自覚で
やりがいを感じる

内閣官房
内閣人事局任免協議企画担当主査

朝倉 愛
Ai Asakura

Career Stage

- 平成18年 政策統括官(経済財政運営担当)付参事官
(総括担当)付
- 平成20年 大臣官房人事課任用第1係
- 平成23年 大臣官房政府広報室広報第2担当主査付
- 平成24年 大臣官房政府広報室広報第1担当主査付
- 平成26年 内閣官房内閣総務官室総理大臣官邸事務所
- 平成28年 大臣官房人事課人事専門職付
- 平成29年 大臣官房人事課記録・調査係長心得
- 平成30年 現職

私のキャリアパス③

さまざまな出向先での経験が
コミュニケーションの幅を広げた

内閣官房
内閣総務官室特別職担当参事官補佐

齋藤 希人
Marehito Saito

Career Stage

- 平成10年 総理府賞勲局審査官付審査第三係
- 平成13年 厚生労働省社会・援護局保護課経理係
- 平成15年 大臣官房総務課審査第2係
- 平成17年 警察庁交通局交通企画課安全係長
- 平成19年 北方対策本部企画調査係長
- 平成20年 北方対策本部啓発係長
- 平成20年 内閣官房内閣総務官室
各省第3担当主査
- 平成21年 内閣官房内閣総務官室
内閣第2担当主査
- 平成23年 独立行政法人北方領土問題対策協会
総務課専門官
- 平成25年 賞勲局総務課企画連絡係長
- 平成28年 内閣官房内閣総務官室
特別職第1担当主査
- 平成29年 現職

私のキャリアパス④

NPO法の成立に携わった
現場での生きた学びが
人生の糧となる

経済社会総合研究所
国民経済計算部
企画調査課長補佐

大塚 昌明
Masaaki Otsuka

Career Stage

- 平成7年 経済企画庁国民生活局国民生活政策課
- 平成10年 経済企画庁調査局内国調査第一課
- 平成13年 大臣官房国際課調整係
- 平成13年 大臣官房情報管理課情報公開係
- 平成14年 大臣官房会計課契約第1係
- 平成14年 大臣官房会計課契約第1係長
- 平成16年 大臣官房総務課広報係長
- 平成17年 大臣官房総務課調整第3係長
- 平成18年 政策統括官(経済財政分析担当)付
参事官(海外担当)付政策企画専門職
- 平成21年 大臣官房人事課任用第1係長
- 平成22年 行政刷新会議事務局主査
- 平成23年 経済社会総合研究所国民経済計算部
分配所得課研究専門職
- 平成24年 経済社会総合研究所国民経済計算部
分配所得課研究専門官
- 平成25年 現職

内閣府で働くことについて

私は、省庁再編のあった平成13年に、新しく設置された内閣府に入府しました。内閣府は、内閣及び内閣総理大臣の主導による国政運営を実現するため、内閣総理大臣の補佐・支援体制の強化を目指して設置されたものです。したがって、業務を実施する上で内閣総理大臣官邸との距離が近く、また、業務として扱う分野が多岐に渡るほかその内容も年々変化していきます。特に、どの省庁でも対応できない新しい課題については、内閣府に担当部署が置かれるケースがあります。現在、私が所属している休眠預金等活用担当室もその一つです。内閣府が設置されてから現在に至るまで、様々な業務が発生し、担当大臣の数も増えました。内閣府のマネジメント体制は複雑さを増しています。そうした中で、新しい課題に真っ直ぐに向き合い、また、組織として必要な事務を着実にこなす努力をする。内閣府の姿は時代とともに変化し、我々自身の働き方もライフステージによって変化しますが、仕事に対する姿勢は大きく変わらないと考えています。

地方での勤務で得たこと

入府して10年目に青森県庁で2年間働く機会がありました。全国知事会や北海道東北地方知事会との連絡調整事務や生業づくりに取り組みました。県庁の仕事も多種多様ですが、2年間を通して思い浮かべるのは、職員の方々が如何に青森県を良くしていこうかと熱意をもって日々悩み考えている姿です。地域の活動に休日も厭わず参加し、また、特区の指定に向けたアイデア出しに苦慮する姿です。住民により身近な市町村では、漁協や農協、地域の商店の方々と一緒に、特産品づくりや町おこしイベントについて議論しています。内閣府では、経済財政白書や男女共同参画白書、法律改正といった制度づくりや調査分析業務などを実施してきたため、このような県庁における地域に密着した業務は、自分の仕事に、より一層リアリティと想像力を与えてくれました。

入府を希望する皆さんへ— my message —

内閣府では、業務として扱う分野も多岐に渡るほかその内容も年々変化していきます。どのような課題にも粘り強く取り組み、上司や同僚とともに、やり遂げていく力が求められると思います。

内閣府で働くことについて

私は入府以来人事課で計5年勤務しました。まず任用係員として着任した際には、人事事務の基本的なことや内閣府の組織・人事構成などを勉強し、人事専門職付として調整の窓口や定員要求事務を経験し、記録調査係として発令記録の整理を行いました。基本からじっくりと勉強出来る環境で、積み重ねてきた経験を生かしながら仕事が出来たので、業務への理解がより深まりました。また、入府6年目には政府広報室に配属されました。政府広報室は政府全体として広報すべき重要政策に関する情報、国民生活に不可欠な情報を提供するため、様々な媒体を用いて広報を実施しています。国民に向けた広報をどう表現したら十分に伝わるか。今どんな情報が必要とされているのか。そういったことを日々考えて業務に取り組む中で、「国民のため」の公務員であるという自覚を強く持ち、仕事によりやりがいを感じる事が出来ました。また、自身がテーマ選定から関わり、案の調整、撮影の立ち合いなどを経て、最終的にテレビや新聞で出来上がった広告を見た時には、大変達成感がありました。

内閣官房に出向した際には総理大臣官邸で秘書業務に従事し、幹部の日程管理や執務室の環境整備などそれまでとはまったく違う業務に戸惑いもありましたが、学ぶことがたくさんあり、大変貴重な経験をさせていただいたと思います。

こうした様々な経験は、確かに自分のスキルアップに繋がっていると思います。

私の仕事観

私にとって仕事は、自分を成長させてくれるもの。仕事の上での成長だけではなく、いろいろな人との関わり合いの中で、人間的に成長出来ると感じます。入府以来本当にいろいろな方々に支えて頂いたなと感じています。今後は微力ながらも私が支える側になれるよう、頑張りたいです。

入府を希望する皆さんへ— my message —

内閣府では様々な省庁・民間の方々と一緒に仕事をする機会が多く、また業務が多岐に亘るため、コミュニケーション能力が高い方、いろいろなことに興味が持てる方が向いている、また求められる人材ではないかと思っています。

内閣府で働くことについて

内閣府は、複数の省庁にまたがる業務の総合調整や、他のどこの省庁にも属さない業務などを実施する役所であるため、野球で例えるならキャッチャーのような「扇の要」の役割を果たしています。

約20年にわたる公務員生活のうち、約半分は他省庁や独法に出向していましたが、出向先それぞれの仕事のスタイルや考え方は内閣府と異なる点が多く、文化の違いを肌で感じました。この経験が内閣府に戻ってきた際、他省庁等から出向してきている方とのコミュニケーションを取る際にとても役立ちました。

これまでの仕事で最も印象深かったのは、出向先の厚生労働省で派遣されたロシアでの遺骨収集事業です。戦時中シベリアに抑留され、無念にも抑留先で亡くなられた方々の御遺骨を実際に現場で掘り出し、日本に持ち帰ってきました。この経験は、一人の日本国民として「戦争」について改めて考えるきっかけを与えてくれたものでした。

私の仕事観

私にとって、仕事とは責任を果たすことだと思っています。各々が自分に与えられた役割を、責任感を持って確実に行うことによって、一つの大きな仕事が達成できます。そのため、仕事をする際には、常に最良の策を模索し探究するよう心掛けています。悩み考えぬいた結果得られる達成感や充実感は、次への更なる意欲と責任感へとつながるように思います。

入府を希望する皆さんへ— my message —

内閣府は、特定分野にとどまらず多種多様な分野の業務があるほか、時には新たな課題にも対応しなければならぬため、好奇心旺盛で、前向きに挑戦する向上心のある人はぜひ内閣府を志望してほしいと思います。

内閣府で働くことについて

これまで法律や経済に関すること、行政組織の運営に係ることなど幅広い業務を経験してきました。今の自分のベースとなっているのは、入庁もない係員時代にNPO法という法律の検討から成立まで、他省庁や自治体、民間からの出向者の方々と一緒に仕事をした経験です。大学では法学を専攻していましたが、机上では得られない現場での生きた学びと、様々な背景を持つ上司や同僚からの教えがその後の役人人生の糧となっています。係長時代にはアメリカ経済の分析を担当しました。リーマンショックで世界経済が変動した大変な時期でしたが、マクロ経済学などを真摯に勉強し、班長として責任を負いながら仕事をやり遂げた時、自身のステップアップを実感しました。

課長補佐となった現在、GDPなど国民経済計算の作成や公表に携わっています。国でしか出来ない経済政策の基礎となる統計の仕事に取り組み、日々新たな挑戦を続けています。

私の仕事観

私が思う仕事とは一人前の大人にしてくれるのでしょうか。お金やスキルを得ただけでなく、仕事を通じて多くの方々に磨かれ、人間性や生き方も学びました。どういう仕事をしたいかも重要ですが、来年一緒に働くかもしれない人たちをよく観察して、就職先を選んでいただければと思います。

入府を希望する皆さんへ— my message —

専門性も大事ですが、大切なのは広い視点とバランス感覚です。様々な立場の方がおられますので、内閣府に限らず国の政策に誰もが満足する100点はありません。そうした中でいかにコンセンサスを得て国民から合格点をいただけるか、そのために必要なものだと思います。

職員の一日のスケジュール

大臣官房企画調整課庶務係

後藤 いずみ

Izumi Goto

平成29年
入府

Message

他省庁からのメールを府内へ転送する業務が多いので、部局から質問されそうな箇所をあらかじめ想定し、頭の中で回答を準備してから、メールをまくことを意識しています。



9:30 メールの確認

出勤後、まず取り掛かる業務はメールの確認です。自分が対応する案件が否かに振り分けていきます。また、個人メールの他に、係の共通メールの方も併せてチェックします。担当する会議が間近になると、委員からの問い合わせメールが来るがあるので、目を通したらすぐに返信することを心がけています。



メールは
目を通したら
すぐに返信!



10:00 府内へ照会・周知・作業依頼メール

他省庁から送られる、統計・環境関係の会議開催案内、周知連絡、作業依頼等を府内の該当部局に転送します。送られてきた文章をそのまま転送ではなく、受け取った側が対応しやすいよう文案等を考えて送ります。例えば、作業依頼メールは部局が回答しやすいよう作業該当箇所をあらかじめメールに記載、表の色分けをする等、工夫をしています。

わかりやすく
文章を考えて
転送します



12:00 昼食

週に一度は必ず外にランチに行きます。同期や先輩とのランチタイムは良い気分転換の機会となります。また、食後に居眠りしないよう、最近はブラックコーヒーを飲むことが毎日のルーティンとなってきていますね。カフェイン様々です…。



食後の
コーヒーは
欠かせません!



14:00 会議の事務処理

来週開催予定の会議が必要となる、速記等の発注作業を行います。また、先日の会議に御出席された委員への給与の支払手続きを行います。お金が関係することですので、提出する前の念入りのチェック作業を心がけています。



18:00 重要書類のファイリング

統計関係の重要書類をドッジファイルに閉じます。部局から電子媒体で送られてくるので、印刷して保存します。部局から送られて来て、その都度作業をするのではなく、二週間に一回まとめて作業することで効率的に。



頭が疲れてきたら、
甘いものを食べると、
気分転換に!



19:00 退庁

今日中に処理しなければいけない案件がない限り、業務をきりの良いところで終わらせ、早期退庁を心がけています。特に予定がある日は、朝から定時退庁を意識して、業務に取り組んでいます。



One Year

繁忙期、閑散期関係なく一年を通して、発注の提出締切日を超過しないよう意識して業務に取り組んでいます。とりまとめ担当部局として特に大切なことだと思っています。



職員の一日のスケジュール

経済社会総合研究所総務部総務課

久保井 紘貴

Koki Kuboi

平成29年
入府

Message

公務員は人に物事を説明する機会が多くあります。私はそのような際に、相手に一度でしっかり理解してもらうために、必要な様々な情報を事前に収集、整理をしたうえで、説明に臨むようにしています。



9:30 メールチェック・依頼案件対応

出勤後はまずメールチェックを行い、至急の依頼案件や、周囲と共有すべき内容のメールがあれば、適宜展開していきます。処理すべき案件が複数ある時は、優先順位を付け、できるだけ効率よく仕事ができるよう、心がけています。



机についたら
まずメールチェック!



11:00 午後の打合せ資料のチェック

午後に行う業者との打合せ資料のチェックを行います。打合せの際は、資料を前日までに作成しておき、当日は打合せで確認しなければいけない要点や意見を整理する時間を作ることを意識しています。

打ち合わせの前に
要点をあらかじめ
整理しておきます



12:00 昼食

食事は、同期と食堂で取ることが多いです。食堂では、普段あまり顔が見られない他部局の同期と会えたりするので、良い気分転換になります。

今日は気の合う同期と
食堂でランチ!



13:00 業社との打合せ

作成した資料を使い、業務を委託している業者と打合せを行います。打合せでは、自身の意見や疑問点について積極的に発言するとともに、後で打合せの内容をフィードバックしやすいよう、打合せで確認した内容をその場で簡単に整理し、議事メモを取っていきます。



15:00 資料作成・調整業務

打合せで議論した内容を踏まえ、資料を作成します。正確な情報を記載することはもちろん、一目で見て分かりやすいよう、レイアウトも工夫するようにしています。



20:00 退庁

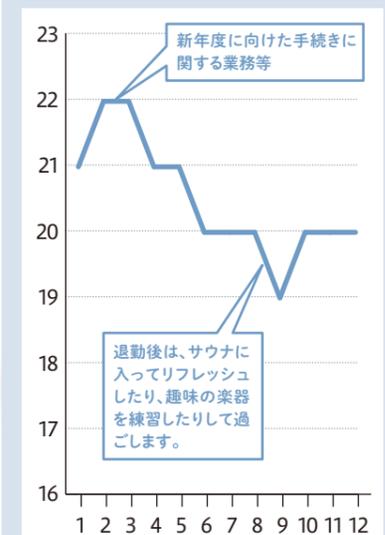
今日すべきことと明日すべきことを整理したうえで、早く帰ることができる日は、できるだけ定時退庁を心がけています。退庁後は、友人と食事に行ったり、サウナやジムに汗をかきに行きます。

仕事が早く終われば、
その足で直接
地元の温泉に
くり出すことも



One Year

たくさんの業務がある中で、今日、明日までにすべき業務、1週間猶予のある業務等、自分の持つ業務の区切りを意識して、不要な残業をしないよう心がけています。



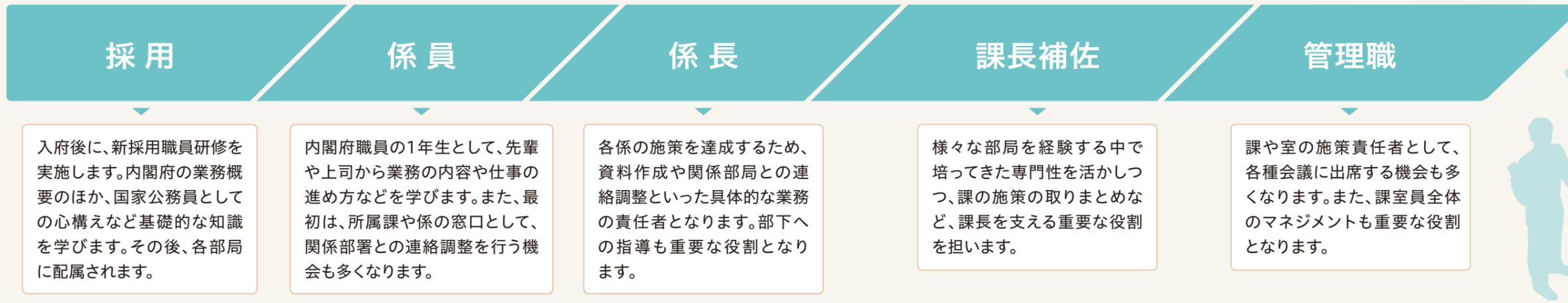
採用1年目からのキャリアパス

内閣府職員としての役割や将来像をイメージしやすいよう、採用1年目からのキャリアパスを紹介します。皆さんの入府後のロールモデル選択の参考に役立ててください。

キャリアパスのイメージ

内閣府では、概ね2年程度で人事異動があり、様々な部局の仕事を経験します。その中で、各自の適性に応じた専門性を培っていきます。また、定期的に配属先に関する希望を申告する制度があります。

※内閣府の勤務地は、主に東京都となります。
数年置きに転居を繰り返すといったことは少なく、生活設計を立てるのも容易です。



研修

幅広い業務を担っている内閣府では、職員の専門性の向上等のため、独自の研修制度が整備されています。

階層別研修 働き方改革セミナー等

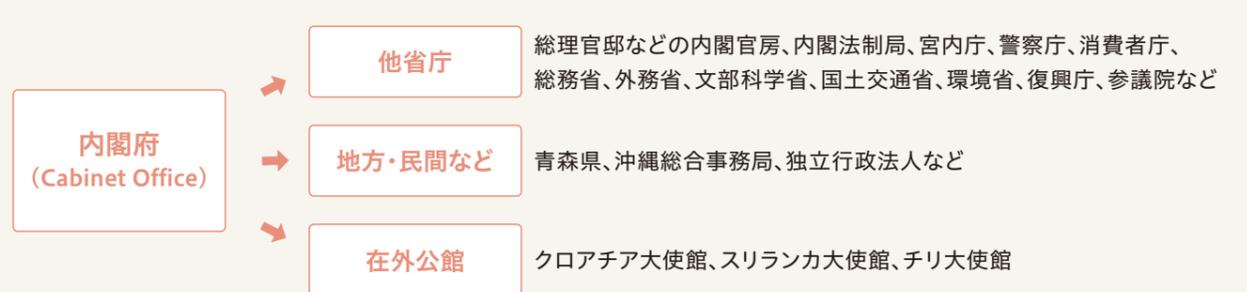
階層別研修として、「新採用職員研修」「後期新採用職員研修(入府半年後)」「2年目職員研修」「課長補佐級研修」「管理職研修」等を実施し、各階層で必要なスキルを身に付けていただきます。また、働き方改革の観点から「働き方改革有識者講演会」「リーダー養成講座」「組織活性化に関する有識者勉強会」「仕事と育児の両立セミナー」なども実施しており、職員が働きやすい環境をサポートしています。

経済財政分野における 政策分析専門家育成プログラム

景気分析や海外経済の動向などの入門プログラムのほか、分析・研究を中心に据えたマクロ経済モデルによる経済分析などの研修制度です。

出向

他省庁、地方自治体・民間のほか、在外公館へ出向するチャンスがあります。多様な行政分野や価値観に触れ、考え方の幅を広げる重要な機会となっています。



(平成30年6月現在)

内閣府の ロールモデルの例

官邸直結の政策マネジャー・ プロジェクトマネジャー

総理のリーダーシップを支える中心的な存在として、官邸や特命担当大臣に直結し、国政上重要な政策の企画立案・総合調整を行う。

組織基盤を支える エキスパート

内閣府のみならず、官邸・内閣官房を含め、国会業務や総務・会計部門等のエキスパートとして、行政運営の基盤を支える。

国民目線に立った 政府のセンタープレーヤー

社会の在り方、国民生活に密接に関わる分野において、国民目線に立って政府部内を強力に調整し、政策を推進する。

政策・制度に立脚し、現場との 接点を持つ政策分析専門家

経済財政、科学技術分野等、政策・制度の企画立案に貢献する人文・社会・自然科学的知見を実証に基づき提供する。

総理直轄分野の 政策プロフェッショナル

栄典行政、公式制度、公文書管理など国家の基盤に関わることや、沖縄政策・北方対策など特別の理由に基づき総理が担当することがふさわしい分野におけるプロフェッショナルとして政策を推進する。



国家公務員の育児休業等制度の概要			
制度	内容	給与等	共済制度
育児休業	<ul style="list-style-type: none"> ・全日休業 ・子供が3歳に達するまで取得可能 ・配偶者の就業等の状況に関わらず取得可能 ・子の出生の日から57日間までの間に育児休業を取得した場合は再度取得可能 	<p>【俸給】支給されない</p> <p>【期末手当】基準日から過去6ヶ月に勤務していた場合には休業期間の1/2を除外して支給(休業期間が1ヶ月以下の場合には全額支給)</p> <p>【勤続手当】基準日から過去6ヶ月に勤務していた場合には休業期間の全てを除外して支給</p> <p>【退職手当】休業期間のうち、子が1歳に達するまでは1/3、1～3歳に達するまでは1/2を除外して支給</p> <p>【諸手当】支給されない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子が1歳に達する日までの間に取得した育児休業1日につき、標準報酬日額の50%(育児休業期間が180日に達するまでの期間については67%、雇用保険給付相当額を上限)の育児休業手当金を支給 ・子が1歳に達する日までの間に職員の配偶者が育児休業をしている場合、子が1歳2ヶ月に達する日までの育児休業期間のうち1年分を上限として支給。 ・申出により掛金は免除
育児短縮時間勤務	<ul style="list-style-type: none"> ・①～④のいずれかの勤務形態を選択 ①3時間55分×5日、②4時間55分×5日 ③7時間45分×3日、④7時間45分×2日と3時間55分 ・子が小学校就学前まで取得可能 ・配偶者の就業等の状況に関わらず取得可能 	<p>【俸給】勤務時間数に応じた額を支給</p> <p>【期末手当】勤務しない時間の1/2を除外して支給</p> <p>【勤続手当】勤務しない時間の全てを除外して支給</p> <p>【退職手当】短時間勤務をした期間の1/3を除外して支給</p> <p>【諸手当】・生活関連手当は全額支給 ・俸給月額等に基づく諸手当は時間割で支給</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・育児休業手当金は支給されない
育児時間	<ul style="list-style-type: none"> ・1日2時間を超えない範囲 ・子が小学校就学前まで取得可能 ・配偶者の就業等の状況に関わらず取得可能 	<p>【俸給】勤務時間数に応じた額を支給</p> <p>【期末手当】全額支給</p> <p>【勤続手当】基準日以前6ヶ月間に育児時間を取得した日が90日を超える場合には、勤務しなかった時間の全てを除外して支給</p> <p>【退職手当】全額支給</p> <p>【諸手当】・生活関連手当は全額支給 ・俸給月額等に基づく諸手当は時間割で支給</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・育児休業手当金は支給されない



大臣官房政府広報室 広報専門職

伊藤 倫美 Hitomi Ito

平成20年入府。平成26年に約4ヶ月、平成28年に約6ヶ月育児休業を取得した。

子育て世代のワーク・ライフ・

育児休業取得者からの

バランス

メッセージ

内閣府は、子育てしながら安心して働き続けられる職場環境の整備に努めています。現在子育て真っ最中の先輩職員に、「子育てと仕事」にバランス良く取り組むためのヒントを聞きました。

沖縄振興局参事官(調査金融担当)付調査担当主査付

Shosuke Ihara 涇原 祥介

平成24年入府。平成28年に約1ヶ月育児休業を取得した。

Career

- 平成20年 経済社会総合研究所国民経済計算部国民資産課 政策統括官(科学技術政策・イノベーション担当) 付参事官(総括担当)付主査付
- 平成23年 政策統括官(共生社会政策担当)付参事官(総括担当)付会計担当主査付
- 平成25年 育児休業(約4ヶ月)
- 平成26年 男女共同参画局調査課調査分析専門職
- 平成27年 大臣官房人事課記録・調査係
- 平成28年 育児休業(約6ヶ月)
- 平成30年 現職



Message

私は現在、夫の転動に伴い群馬県高崎市在住で、毎日職場まで新幹線通勤しています。それでも育児と仕事の両立は可能です。皆さんにも、様々なライフステージの変化でその時その時乗り越えなければならない困難があると思います。内閣府では育児や介護支援のための各種制度が充実しており、より利用しやすい環境が整ってきています。内閣府には育児と仕事の両立をしている先輩たちが多く、公私ともに相談しやすい職場だと思います。

周りの方々の支えに感謝しながら、育児と仕事を両立

1回目の育児休業は初めての子育てということもあり、分からないことだらけで戸惑いもありましたが、地域の児童館や子育て支援センターに通い、先輩ママさんや地域の方々に相談したり情報共有したりすることで充実した毎日をご過ごせました。2回目の育児休業は育児に慣れてきたということもあり、子供との時間も大切にしながら、子供のお昼寝中は資格試験の勉強など休業中からできることにチャレンジしました。1回目も2回目も職務復帰時に感じたことは周りの職員の方々のサポートへの感謝です。短い就業時間や子供の急な熱でお休みしなければならない時、温かい声がけや抱えている業務の分担など様々なサポートをいただきました。また家族に対しては、触れ合う時間が少なくなった分、仕事に復帰する前よりも「一緒に過ごす時間を大切にしよう」と思うようになりました。

男女共同参画局では、主に「男女共同参画白書」の編集業務に携わり、女性の活躍の現状や男女の仕事と暮らしについて調査・分析を行っていました。特に子育て支援策の部分は自分自身にとっても大変役立つものでした。

育児休業復帰後は仕事の優先順位とスケジュール管理をこれまでより強く意識するようになりました。限られた時間の中で、与えられた仕事をどこまでこなせるか常に予測し、上司と細目に情報共有しておくことが大切だと感じています。



育休取得によって再確認できた、効率の良い働き方



上司に新しい命を授かった旨を報告した際に、「おめでとう」という祝福の言葉の次にいただいた言葉が「育休どうなの?」でした。前々から、子供ができたから育休を取得したいと考えていたため、上司の言葉は非常にありがたく、育休を取得することに対して大きな後押しとなりました。男性の育児参加を促すため、この何気ない一言は大きいと実感しました。復職後、私が不在だった1ヶ月間、職場の皆様にあらゆる面で穴埋めしていただいていたことをヒシヒシと感じました。常に周囲への感謝の気持ちを持つとともに、育児休業を取得する職員がいる・いないに関わらず、1人の職員としてではなく、係としてその時どのような案件を抱えているのかということとそれまで以上に意識するようになりました。

私は育休前と同じ沖縄振興局調査金融担当で復職しました。調査金融担当では、沖縄の本土復帰に伴う激変緩和措置等を定めた「沖縄の復帰に伴う特別措置に関する法律」を所管しており、沖縄の所有者不明土地問題、沖縄県産酒類、ガソリンの税制優遇措置等に関する業務を担当しています。日々、沖縄県の担当者等関係者と連絡を密にし、業務に取り組んでいます。育休を取得してからは、より効率的に仕事を進めようという意識が強くなりました。いかに無駄を省き、短時間で正確に仕事を終わらせるかということを考えるようになりました。例えば、仕事上、よく使う資料だけを集めたファイルを用意したのですが、このような小さなことであっても意外と大幅な作業時間の削減につながっています。

Career

- 平成24年 内閣官房内閣総務官室
- 平成26年 大臣官房人事課給与第1係
- 平成27年 沖縄振興局総務課調整係
- 平成28年 現職
- 育児休業(約1ヶ月)

Message

核家族化が進んでいる現代の育児において、昔は祖父母の協力を得られた場面であっても、父母だけで対応しなければいけないことが多々あります。また、育児はどうしても母親の負担が大きくなってしまいます。私も実行できていないので偉そうなことは言えませんが、父親が家事含め育児を平等に担わなければ夫婦ともに育児と仕事の両立というのは難しいと思います。特に男子学生の皆様には、将来是非とも育休を取得し、夫婦ともに育児と仕事の両立を図っていただきたいです。私もこれから頑張ります!



平成30年度 入府者から みなさんへ

多彩な業務を担う内閣府を支えるために「人材」は最大の要であり、職員一人ひとりが内閣府の原動力となっています。
本年度入府したばかりの先輩たちのメッセージを通して、彼らの志、内閣府の印象、職場の雰囲気、そして内閣府を目指す学生のみなさんへのメッセージを紹介します。

Q1 実際に働いてみての感想は？

消費者委員会事務局
総務専門職付
佐々木若菜



締切や仕事の優先順位などを自分で考えなければならないので大変ですが、やりがいや達成感を感じられ、とても楽しいです。



政策統括官
(経済財政運営担当)付
参事官(国際経済担当)付
渡辺 彬

民間や他省庁から出向してきている方が予想以上に多く、刺激を受けています。

毎日が勉強で大変ですが、とてもやりがいのある業務を毎日誇らしげに取り組んでいます。

子ども・子育て本部
参事官(総括担当)付庶務係
佐藤 茉莉彩



働くまではどれほどきつくて辛い職場なのだろうと心配していましたが、こんなに楽しい職場があるのかと思うほど、とても楽しく働いています。

大臣官房会計課庶務係
守田 栞



毎日のメールの量に驚きました。今はまだ、先輩職員の業務の速さについていくのに精いっぱいです。

内閣官房
内閣総務官室
松本 拓馬



周りの方々に付いていくのに必死で、時間が過ぎるのが早いです。

想像以上に上司の方が優しいです。一緒に仕事をする部局・省庁が多く、内閣府の所管業務の広さを体感しています。

賞勲局審査官付
審査第五係
鈴木 友美



質問をすることや自分で調べることなど、積極的な行動ができるかが仕事の中身の理解度に直結すると感じています。

政策統括官
(経済社会システム担当)付
参事官(企画担当)付
井上 瑠子



ゼロからのスタートでしたが、係長をはじめたくさんの先輩方がフォローをしてくださるおかげで自分なりに仕事ができることが素直に嬉しいです。

自分の事ばかりではなく周りのことを考えて行動している方が多く、協力し合うというような雰囲気の部署です。

大臣官房会計課
予算第6係
元場 海斗



Q2

現在の部署はどんな雰囲気？

他部局に比べ人員が少ない少数精鋭のスタイルです。上司や先輩は、暖かみのある明るい性格の方が多く、楽しく仕事できています。

北方対策本部啓発係
若松 菜緒



とても明るい部署です。上司がご飯に連れていってくださって相談や質問もしやすい環境です。

日本学術会議事務局
管理課総務係
前原 廉



先輩、上司共にとても優しく、話しかけやすいです。質問にも優しく丁寧に答えてくださるので、安心して業務に取り組んでいます。

日本学術会議事務局
管理課出納係
松尾 みき



誰でも分け隔てなく接してくれる方々ばかりで、いつも明るい雰囲気です！時には、冗談を言ったりとリラックスしながら働いています！

大臣官房会計課
用度第1係
島山 滉生



オンとオフがはっきりしている部署です。お昼の時間や、仕事に余裕があるとき等は、職場の方と以前の仕事やプライベートの話をしています。

内閣官房内閣広報室
星野 真悠



局内での懇親会などがあり、和やかな雰囲気です。若い職員が一団となって業務を行います。

賞勲局審査官付
審査第二係
須藤 彩夏



とても穏やかな雰囲気の中で楽しく仕事をさせていただいています。今は少しでも失敗を減らし貢献できるよう頑張りたいです。

大臣官房会計課管轄係
石田 哲平



業務内容はお堅いですが、働いている人達は柔軟です。

内閣官房内閣総務官室
磯野 伸也



周りから信頼される職員になることです。

経済社会総合研究所
景気統計部
五十嵐 香里



大臣官房政策評価
広報課報道室
山口 雄大



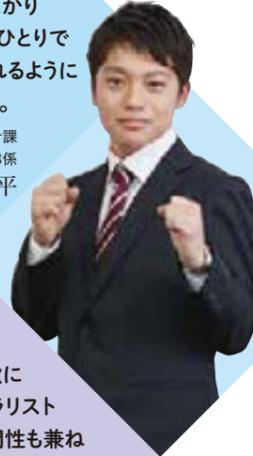
将来は多くの人に信頼されるような職員を目指して、何事にもアグレッシブに取り組んでいきたいです。

Q3

仕事上の夢、目標は？

今はまだ教えてもらってばかりですが、1日でも早くひとりで自立して職務に当たれるようになりたいです。

大臣官房会計課
審査第3係
川本 航平



みんなから頼られる存在になり、自分の仕事に誇りをもって働きたいです。

大臣官房会計課契約第1係
小貫 茜



今自分に与えられている業務のスペシャリストになることです。マニュアルだけに頼りすぎず、体系的に学ぶことを心掛けたいです。

日本学術会議事務局
参事官(審議第一担当)付
審議専門職付
中島 和



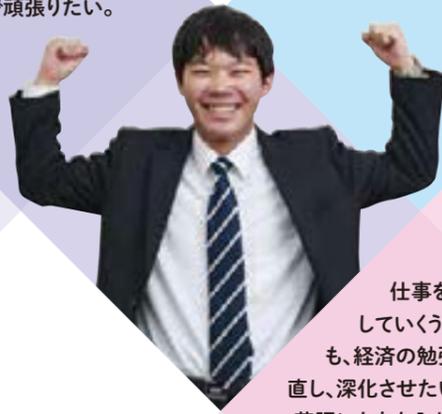
幅広い業務に柔軟に対応するゼネラリストでありながら、専門性も兼ね備えたスペシャリストになることです！

政策統括官(共生社会政策担当)付
参事官(青少年企画担当)付
青少年企画担当主査付
日野 早矢香



国の重要施策に携わり、最前線で責任のあるポストで頑張りたい。

日本学術会議事務局参事官
(審議第二担当)付審議専門職付
中西 陽紀



経済社会総合研究所
情報研究交流部研究交流官付
西村 翔真



仕事をしていくうえで、経済の勉強をやり直し、深化させたいです。また、英語にも力を入れたいです。

経済社会総合研究所
景気統計部
日谷 沙弥香



自分に任せられている仕事を完璧にこなせるようになることです。上司を見習いながら、将来は後輩に慕われるような先輩になりたいです。

社会人になると今までとはまた違った発見がたくさんあり、とても楽しいです！ぜひ一緒に頑張りましょう！！

消費者庁総務課契約係
加藤 茜音



Q4

来年の入府を目指す学生へメッセージ

官庁訪問ではフレッシュさを前面に押し出して、思いっきり自分をアピールしてください！

経済社会総合研究所
国民経済計算部
地域・特定勘定課
白岩 祥吾



「あの時はすごく頑張ったな」って思えるくらい、今できることを必死に取り組んでください。内閣府からみなさんを応援しています！

就活等悩んでいるかと思いますが、様々なバックグラウンドを持つ方々であふれている内閣府は、楽しく自分自身が成長できる場所です。

賞励局総務課賞件係
鈴木 寛大



国の中枢で働くやりがいには他に代えがたいものがあります！何事もポジティブに考えられる人になってみてください。

大臣官房公文書管理課
企画・調整係
菊川 淳



内閣府へ入府したいという強い気持ちがあれば、その思いはきっと伝わるはず。公務員試験は長期戦ですので、適度に息抜きをしながら頑張ってください！

公害等調整委員会
事務局総務課専門官付
鳥井 信之介



官庁訪問では緊張すると思いますが、今までやってきたことを話し、ありのままの自分を出せば大丈夫です。

内閣官房内閣人事局
鎌谷 祐希



決して楽な道のりではないと思いますが、努力の先には良い結果が待っていることを信じて頑張ってください。

賞励局審査官付審査第一係
伊藤 祐之介



業務内容がとても幅広いので、自分が今まで想像もしなかったような業務にも携われることができるのが魅力だと思います。最後まで諦めずに自分を信じて頑張ってください。

政策統括官
(経済財政分析担当)付
参事官(海外担当)付
林 清可



筆記試験、官庁訪問と長丁場で辛いと思いますが、同じ経験を分かち合えるたくさんの仲間が待っています。ぜひ一緒に働きましょう！

内閣官房内閣総務官室
正木 美緒



若手職員に 2 聞いてみました

入府1～3年目の職員(85名)に、休日の過ごし方や、職場、日常生活のことなどについて、答えてもらいました。

※2018年3月現在のデータです。

Q1 仕事をする際に、気を付けていることは何ですか？

タスク漏れがないか二重確認を実施している

間違いがないように慎重に進めるが、スピードは落とさないようにする

上司へ報告する際、説明する順序を考えている

責任を持って仕事をする

残業をしないよう効率的に業務にあたる

どんなに些細なことでもわからなければ聞かせるようにする

業務時間内に仕事を終わらせるようスケジュールを管理

アンテナを高く張る

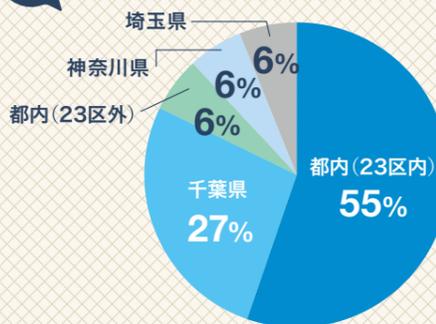
上司への報告をこまめに行っている

ケアレスミスしない

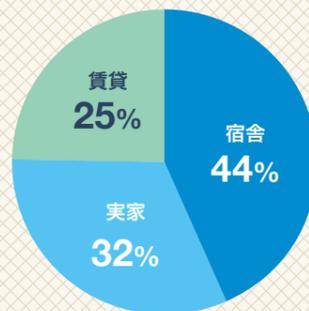
Q2 休日は何をして過ごしていますか？

- 洗濯や掃除など家事をして過ごしている
- スポーツジムで運動をするようにしている
- 平日なかなか会えない友人と食事などをして過ごしている
- 家族とゆっくり過ごしている
- 映画鑑賞や野球観戦など、趣味の時間をとるようにしている
- 漫画を読んだり、最近ハマっている麻雀をしたりしている
- 地域のテニスサークルに参加している
- 同期と飲みに行ったり、職場の部活動に参加している
- 映画館へ行ったり、昼寝をしたりしてゆっくりと過ごしている
- 買い物や飲みに行ったり、時には少し遠いところに行ったりするが、最低半日は身体を休めるようにしている
- 睡眠時間を確保するなど、きちんと休息をとっている

Q3 現在、住んでいる地域は？



Q4 住居形態は？



Q5 実際に働いて感じた、内閣府の印象は？

入府1年目

- 高い専門性を持っている方が多い
- 職員の方はとても優しくフレンドリー
- 思っていた以上に他省庁や民間団体との連携が多い
- 意外とラフな格好で皆さん楽しく仕事をしている
- 和気あいあいとした雰囲気職場

入府2年目

- 若手が多く、明るく風通しの良い職場
- のびのびとリラックスして仕事に取り組める環境
- 繁忙期以外はわりとゆとりがある
- 多様なバックボーンを持つ方が多くいることに驚いた
- 女性の管理職が多い

入府3年目

- アットホームな雰囲気
- 部局の多さが想像以上だった
- 堅苦しいイメージだったがフランクな方、気さくな方が多い
- 多様な業務と多様な人々がいる職場
- 思っていたより女性職員が多い
- 意外と飲み会が多い

人事採用関連情報

よくあるご質問

Q 内閣府はどのようなところですか。

A 内閣府は、内閣を助けて内閣の重要政策に関する企画立案や総合調整、内閣総理大臣が担当することがふさわしい行政事務の処理等を任務とし、内閣総理大臣を長として、各省より一段高い立場から仕事を行っています。内閣府の担っている行政は、他の多くの省庁と違い、非常に広範多岐に渡り、その時々新たな行政課題に常に対応していくことが求められています。

Q 内閣府はどのような人材を求めていますか。

A 内閣府は、その任務が広範多岐に渡ることや新たな行政課題に対応することが求められることから、幅広い視野とバランス感覚に優れ、柔軟な発想を持った人、そして何より国政の中枢で働く意欲にあふれた人を期待しています。

Q 採用後は自分が興味を持っている分野へ配属されますか。

A 内閣府に採用された後は、試験区分、出身、学部に関わらず、概ね2年程度で人事異動があり、様々な部局の仕事を経験し、その中から各自の適性に応じて専門性を培っていくこととなります。したがって、入府当初は必ずしも興味を持った分野に配属されるとは限りませんが、次第に適正に応じた配置が行われていきます。なお、入府後に配属先に関する希望を申告する制度もあります。

Q 転勤はありますか。

A 内閣府の勤務地は、主に東京都となります。ほかの多くの省庁のように数年おきに転居を繰り返すといったことがないので、単身赴任等の心配もなく、生活設計を立てるのも容易です。

Q 他省庁等で勤務することはありますか。

A 内閣府では、他省庁との人事交流を積極的に行っています。主な出向先は下表(「他省庁等との主な人事交流状況」)のとおりです。特に内閣官房へは常に100人を超える職員が出向しており、国政の中枢を支えています。また、能力や適性に応じて在外公館等に出向する機会もあります。

Q 採用後の研修や自己啓発の制度はありますか。

A 内閣府に入府後は約2週間の新採用職員研修が実施されます。その後、内閣府が実施する研修(語学研修、経済理論研修等)に加えて、人事院が実施する「行政官長期(短期)在外研究員制度」による外国の大学院(修士課程)をはじめ、能力等に応じて幹部職員への登用候補者育成のために実施される行政研修等、各種研修の受講機会があります。また、2年以上在職している職員が「大学等における修学」と「国際貢献活動」によって、定められた範囲内で休業できる、自己啓発等休業の制度があります。このほか仕事をしながら大学へ通っている先職職員も多数います。

Q 給与形態はどのようになっていますか。

A 一般職(大卒程度)試験で採用された職員は月給222,240円、一般職(高卒者)試験で採用された職員は月給183,720円です。なお、職歴等がある場合には、この金額にさらに加算された金額となる場合もあります。採用後の昇給は毎年1月1日に行われます。この他、扶養手当(扶養家族がある者に、配偶者6,500円等)、住居手当(賃貸のアパート等に住んでいる者等に最高27,000円)、通勤手当等の諸手当が支給されます。さらに、6月と12月に期末手当・勤労手当(いわゆるボーナス)が勤務成績等により異なりますが、標準の場合には、1年間に俸給等の約4.4月分が支給されます(採用直後は勤務期間が短いため、減額されます)。

Q 採用後の社会保険等はどのようになるのですか。

A 内閣府の職員として採用されると、内閣共済組合の組合員になります。内閣共済組合では、皆さんの給料から徴収される掛金を基に、病気やケガ等をした際の医療給付や退職後等の年金給付を行っています。これらは一般の健康保険や厚生年金に相当するもので、皆さんが安心して職務に専念できるように生活面から支える制度として設けられています。また、その他の福利厚生事業としては、定期健康診断の受診、保養施設の利用や各種スポーツ大会への参加、マイホームの購入等の資金融資等を受けられます。

近年の採用状況

主な人事交流状況(平成30年4月現在)

	一般職(大卒程度)		一般職(高卒程度)	
	採用男性	採用女性	採用男性	採用女性
平成26年度	10名	8名	9名	10名
平成27年度	13名	9名	11名	8名
平成28年度	11名	6名	20名	12名
平成29年度	11名	8名	9名	13名
平成30年度	10名	8名	10名	10名

内閣府 幅広い分野との人事交流が可能性を広げます			
在外公館	他省庁等		独立行政法人
チリ スリランカ クアアチア	参議院 内閣官房 内閣法制局 宮内庁 警察庁 個人情報保護委員会	消費者庁 総務省 公害等調整委員会 外務省 財務省 文部科学省	国土交通省 環境省 復興庁 青森県 中央職業能力開発協会 沖縄総合事務局 日本銀行



内閣府

内閣府一般職採用担当窓口 大臣官房人事課任用係

〒100-8914 千代田区永田町1-6-1 TEL(直通)03-6257-1285

<http://www.cao.go.jp/>

内閣府本府庁舎／中央合同庁舎第8号館

〒100-8914 千代田区永田町1-6-1

〈内閣府本府庁舎〉

- 大臣官房(会計課、政府広報室、厚生管理官)
- 政策統括官(原子力防災担当)
- 知的財産戦略推進事務局
- 賞勲局

〈中央合同庁舎第8号館〉

- 大臣官房
(総務課、人事課、企画調整課、政策評価広報課、公文書管理課)
- 政策統括官(経済財政運営担当)
- 政策統括官(経済社会システム担当)
- 民間資金等活用事業推進室
- 規制改革推進室
- 政策統括官(経済財政分析担当)
- 政策統括官(科学技術・イノベーション担当)
- 政策統括官(防災担当)
- 政策統括官(沖縄政策担当)
- 政策統括官(共生社会政策担当)
- 男女共同参画局
- 沖縄振興局
- 経済社会総合研究所
- 北方対策本部
- 子ども・子育て本部

中央合同庁舎第4号館

〒100-8970 千代田区霞が関3-1-1

- 地方分権改革推進室
- 消費者委員会事務局
- 国際平和協力本部事務局

永田町合同庁舎

〒100-0014 千代田区永田町1-11-39

- 地方創生推進事務局

迎賓館

〒107-0051 港区元赤坂2-1-1

宇宙開発戦略推進事務局 総合海洋政策推進事務局

〒100-0013 千代田区霞が関3-7-1

日本学術会議

〒106-8555 港区六本木7-22-34

官民人材交流センター

〒100-0004 千代田区大手町1-3-3

沖縄総合事務局

〒900-0006 那覇市おもろまち2-1-1
那覇第2地方合同庁舎2号館

